I·O DATA

USBS ☺

CD-R 6V CD-RW 4V

CD-RW Y H

CDRW-i64/USB

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

75265-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is only suitable for use in Japan. We shall have no liability for any damages arising from the use or inability to use this product in other countries. We neither provide any technical support and/or after-service for the use of this product abroad.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- i・CONNECTおよびi・CONNECTロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の商標です。
- Microsoft,Windows,WindowsNTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple Macintosh,Power Macintosh,PowerBook,Mac,Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,inc.の登録商標です。
- iMac,iBookは、米国 Apple Computer,inc.の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

CDRW-i64/USB 取扱説明書
2000.Aug.09 75265-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください

Ｖｅｒシール

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、音楽CD、データCDなどのオリジナルCDを作成でき、音楽CDを聴いたり、パソコンにデータを読み込んだりすることもできます。



【CD-R,CD-RWとは…】

CD-Rとは、一度だけ書き込みができるCD-ROMです。
CD-RWとは、書き込んだデータを消去し、再度書き込みができるCD-ROMです。

【USBとは…】

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つです。パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として1995年に公開されました。以下の特徴があります。

- **コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。**
- **デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。**
- **ホットプラグ対応でパソコン起動中でも抜き挿しできる。**
- **USBポートから電源供給が可能なので外部電源がいらない。**
  （消費電流が低い場合）
- **複数のIRQを使用しないので、機器間の競合が少なくなる。**

転送速度は、ハイスピードモード（12Mbps）とロースピードモード（1.5Mbps）の２種類があり、本製品はハイスピードモードで動作しています。

呼び方

Windows 98	Microsoft ® Windows ® 98 Operating Systemおよび Microsoft ® Windows ® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 2000	Microsoft ® Windows ® 2000 Professional
Windows	Windows 98およびWindows 2000の総称
Macintosh	iMac, iBook, PowerMacintosh G3/G4, PowerBook G3シリーズ

本製品の特徴

・RICOH製CD-RWドライブ「RW7063A」採用

6倍速(WindowsでCD-Rディスク使用時) ※ でデータの書き込みが可能です。CD-RWでは4倍速で書き込みが可能です。

※搭載CPUがPentium300MHz以上のパソコンを使用し、USB UHCI（Universal Host Controller Interface）規格準拠の環境でモード1のデータ記録時。USB OHCI（Open Host Controller Interface）規格準拠の環境（弊社製「USB-PCI」含む）では、最大4倍速書き込みとなります。お使いの環境がUSB UHCI規格かUSB OHCI規格かを確認するには、[コントロールパネル]の[システム]から[デバイスマネージャ]を開き[ユニバーサルシリアル バス コントローラ]の内容をご覧ください。環境によっては以下の制限があります。

Windows	Macintosh
音楽CD、ビデオ CDおよびCD Extraは、4倍速までの書き込みが可能です。別売の弊社製「CI-iCN」(CardBusモード)を使用すれば、これらは6倍速書き込みが可能になります。	CD-ROMおよびHFSの場合は4倍速までの書き込みが可能です。音楽CD、ビデオ CDおよびCD Extraは、2倍速までの書き込みが可能です。

・読み込み速度が最大６倍速

USB接続の場合は6倍速程度で読み込みが可能です。別売の弊社製「CI-iCN」(CardBusモード)を使用すれば、32倍速読み込みが可能になります。

・オレンジブックPart Ⅱ＆Ⅲに準拠

CD-R/RW記録方式の世界規格 オレンジブックPartⅡ(CD-R)及びPartⅢ(CD-RW)に準拠していますので、「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）、「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）、「マルチセッション」（MULTISESSION）、「パケットライト」（PACKET WRITE）の各モードに対応しています。



【「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）】
書き込みをトラック単位で行う方法です。

【「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）】
一度のセッション（1回の書き込み処理）ですべて書き込む方法です。

【「マルチセッション」（MULTISESSION）】
セッション単位でデータを追記する方法です。

【「パケットライト」（PACKET WRITE）】
データを小さなパケットに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽にバックアップできます。

・CD-R/RWディスクの取り扱いに便利な電動トレイ方式採用

・縦置きに対応

狭い場所にも設置可能です。

・Windows、Macintoshの両方でご使用になれます

・CD-R/RW書き込み用ソフトウェア添付

●Windows用

≪DigiOnDisc≫ ⇒ **初心者にお勧め**

≪B's **Recorder GOLD for Windows + B's CLiP** ≫ ⇒ **パワーユーザーにお勧め**

「DigiOnDiscとB's Recorder GOLD for Windows」または「DigiOnDiscとB's CLiP」を共存して使用することはできません。どちらか一方のみをインストールしてください。「B's Recorder GOLD for WindowsとB's CLiP」は同時使用できます。

●Macintosh用

≪B's **Recorder GOLD for Macintosh**≫

さまざまなフォーマット ※ に対応しており、作成したCD-Rディスクは、一般的なCD-ROMドライブで読み込むことができます。また、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み込み可能なCD-RWディスクも作成することができます。

※対応フォーマット

Windows	Macintosh
CD-ROM(Mode 1), CD-ROM XA(Mode 2), CD-DA（音楽CD）, Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA), CD Extra(CD-DA+CD-ROM), ビデオCD, CD TEXT	CD-ROM(Mode 1)（HFS/ISO9660）, CD-ROM XA(Mode 2), CD-DA（音楽CD）, Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA), , CD Extra(CD-DA+CD-ROM), ビデオCD, CD TEXT, ハイブリッドCD

CD TEXTは、英語、日本語のみをサポートしています。お使いのCDプレーヤーによってはCD TEXT情報を正しく読み出せない場合があります。

本書には、CD-R/RW書き込み用ソフトウェアの使用方法はご案内しておりません。使用する際は、必ず各取扱説明書を参照してください。
「DigiOnDisc」については、弊社サポートセンターまでお問い合せください。（94ページ参照）
「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」および「B's Recorder GOLD for Macintosh」については(株)ビー・エイチ・エーまでお問い合せください。（93ページ参照）



【CD TEXT】

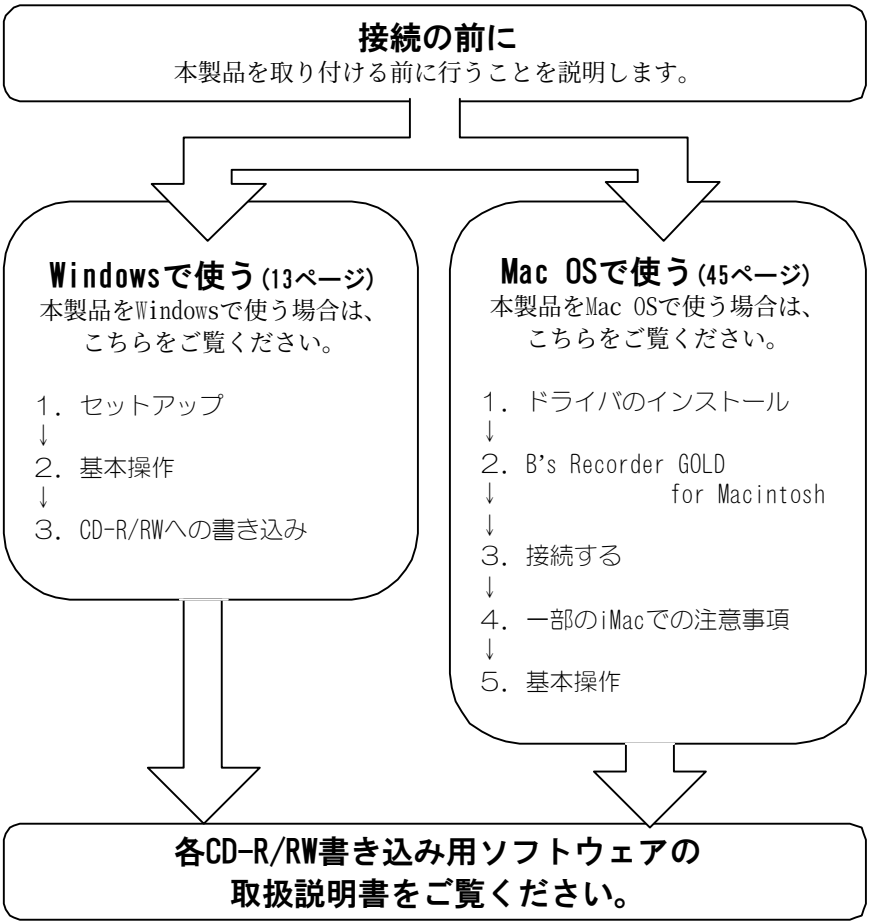
音楽用のCDにアルバムタイトルや曲名などの文字情報を入れる規格です。半角文字で約6000文字格納可能です。漢字も利用でき、最大8カ国語が登録できます。

【マルチリード】

CD-ROMやCD-Rのみでなく、CD-RWディスクも読み出せるようにしたCD-ROMドライブの機能です。

この説明書の読み方

以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。



もくじ

接続の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

１．箱の中の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
２．ユーザー登録をしよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
３．各部の名称・機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
４．動作環境の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
５．注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

Windowsで使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １３

１．セットアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
２．基本操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
３．CD-R/RWへの書き込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３７

Mac OSで使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４５

１．ドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
２．B's Recorder GOLD for Macintosh ・・・・・・・・４７
３．接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
４．一部のiMacでの注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
５．基本操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０

付録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67

音楽CDを聴く/PhotoCDを見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
ドライバの削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
困った時には ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90

CD-ROMプレスサービスのご紹介・・・・・・・・・・ 92
B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPおよび
B's Recorder GOLD for Macintoshのお問い合わせ・ 93
サポートセンターへのお問い合わせ・・・・・・・・ 94
サポートソフトのバージョンアップ・・・・・・・・ 95
保証について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
修理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97

用語など

**CD-R,CD-RWとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

接続の前に

この章では、本製品をパソコンへ接続する前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認　2ページ

箱の中身を確認します。

内容物……2

2．ユーザー登録をしよう　5ページ

ユーザー登録を行います。

①弊社ユーザー登録（CDRWドライブ用）……5
②(株)デジオンユーザー登録(DigiOnDisc用)……6
③(株)ビー・エイチ・エーユーザー登録
（B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP
およびB's Recorder GOLD for Macintosh用）……6

3．各部の名称・機能　7ページ

本製品の各部の名称と機能を確認します。

4．動作環境の確認　9ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

5．注意事項　11ページ

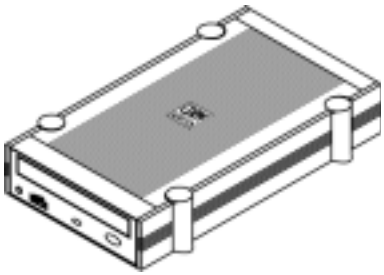
本製品を使用する際の注意事項です。

１．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることを □ にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

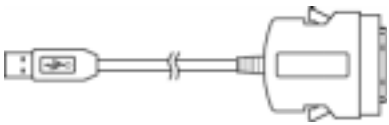
内容物



□ CD-RWドライブ



□ CD-Rディスク（2枚）



□ USBコンバータケーブル
（USBコネクタ⇔専用36ピン：1m）



□ CD-RWディスク

●添付ソフトウェア



☐ CD-R/RWライティングソフトウェア
＋
USBドライバ（CD-ROM：1枚）
ハイブリッドCD-ROM(Windows/Mac OS)

▼内容

・Windows用ドライバソフト
・Mac OS用ドライバソフト
・CD-R/RW書き込みソフトウェア
（DigiOnDisc,B's Recorder GOLD
およびB's CLiP）
・CDRW/USBシリーズサポートソフト
フロッピーディスクのイメージ
・ユーティリティのオンライン
マニュアル（PDF）

※DigiOnDiscおよびB's CLiPは
Windows 98専用です。



☐ CDRW/USBシリーズサポートソフト
（フロッピーディスク：1枚）
Windows専用

▼内容

・Windows用ドライバソフト
・ユーティリティ(Windows 98専用)

※ユーティリティのオンライン
マニュアルについては、「CD-R/RW
ライティングソフトウェア + USB
ドライバ」CD-ROMをご覧ください。

ハイブリッドCD
1枚のCD-ROMに、
「ISO9660フォーマット」（Windows用）
「HFSフォーマット」（Macintosh用）
が共存するフォーマットタイプです。
「ISO9660フォーマット」部分にWindows用のアプリケーションを置き、「HFSフォーマット」部分にMacintosh用のアプリケーションを置くと、1枚のCD-ROMがWinodwsとMacintoshの2つのOSで使用することができます。

●その他

- ☐ 『安全で快適にお使いいただくために』
- ☑ CDRW-i64/USB取扱説明書（本書）
- ☐ ハードウェア保証書
- ☐ ハードウェアシリアルNo.シール
- ☐ Verシール
- ☐ ユーザー登録カード
- ☐ 著作権について
- ☐ DigiOnDisc 取扱説明書
- ☐ DigiOnDisc ユーザー登録ハガキ
- ☐ DigiOnDisc サポート済みドライブリスト
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows User's Manual
- ☐ B's CLiP User's Manual
- ☐ B's Recorder GOLD for Macintosh User's Manual
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP専用シリアルナンバーシール
- ☐ B's Recorder GOLD for Macintosh専用シリアルナンバーシール
- ☐ B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ
- ☐ B's Recorder GOLD サポート済みドライブリスト

２．ユーザー登録をしよう

弊社では、サポートセンターでソフトウェアのバージョンアップサービスなどを行っておりますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。お買い上げいただいた製品ごとに必ず登録を行ってください。
弊社(CD-RWドライブ用)と(株)デジオン(DigiOnDisc用)と(株)ビー・エイチ・エー(B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPおよびB's Recorder GOLD for Macintosh用)の３種類のユーザー登録を行います。

① 弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用）

1 添付のVerシールを貼ってください。

ユーザー登録カード、「サポートソフト」ディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 オンライン登録する場合（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。
I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。
オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

②（株)デジオンユーザー登録（DigiOnDisc用）

「DigiOnDisc」付属の(株)デジオン用「ユーザー登録カード」に必要な事項をご記入の上切手を貼り、必ず(株)デジオンまでご返送ください。

ユーザー登録を行えば、「DigiOnDisc」バージョンアップ時のアップグレード特典があります。また、他のデジオン製品の製品情報などをお送り致します。

・ユーザー登録の際、必要事項のご記入もれがあった場合は、ユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。
・(株)デジオンでは、DigiOnDiscのバージョンアップサービスなどを行っていますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。

③（株)ビー・エイチ・エーユーザー登録（B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPおよびB's Recorder GOLD for Macintosh用）

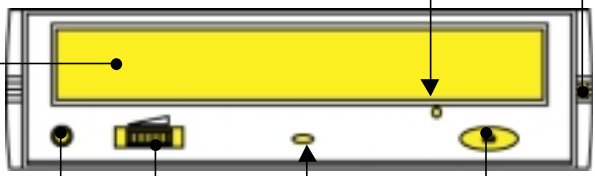
添付の㈱ビー・エイチ・エー用「ユーザー登録カード」に必要な事項をご記入の上、必ず㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。

・ユーザー登録の際、必要事項のご記入もれがあった場合は、ユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。
・㈱ビー・エイチ・エーでは、「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」および「B's Recorder GOLD for Macintosh」のバージョンアップサービスなどを行っていますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。
・「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」および「B's Recorder GOLD for Macintosh」に関するお問い合わせは93ページをご覧ください。

３．各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

●前面



強制イジェクトホール

ディスクが取り出せなくなった場合に
使用します。（36ページ参照）

電源ランプ

電源ON時にグリーンに点灯
します。

トレイ

ヘッドホン端子

ステレオミニプラグ付き
のヘッドホンを接続します。

ヘッドホンボリューム

ヘッドホン端子に接続したヘッドホン
の音量を調節します。
右へ回すと音量が上がります。

BUSYランプ

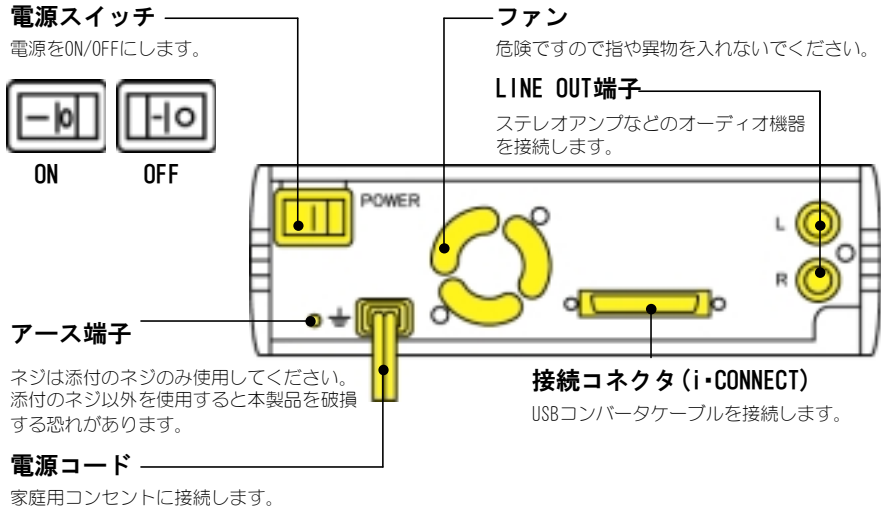
読み書き･イジェクト時に橙色
に点灯･点滅します。

イジェクトボタン

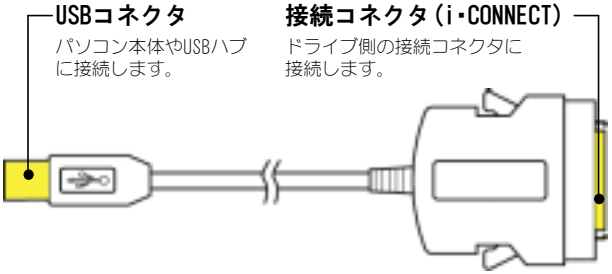
トレイの出し入れを行います。

BUSYランプが点灯中は、絶対に本製品の電源を切ったり、パソコンをリセットしたりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

●背面



●USBコンバータケーブル



４．動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

●対応機種・OS

USBポートを搭載した以下の機種

対応機種	対応OS（日本語版に限る）
CPU Pentium166MHz以上の （PentiumⅡ 300MHz以上推奨） **NEC PC98-NXシリーズ** ※1 **DOS/Vマシン** ※2 **（弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/V マシンで動作確認を行っております。）**	**Windows 98(ServicePack1以降、Second Edition含む)** **Windows 2000**
Apple iMac/iMacDV **iBook** **PowerMacintosh G4** **PowerMacintosh G3 (Blue & White)** **PowerBook G3シリーズ** ※3	**Mac OS 8.6** **9** **9.0.2** **9.0.3** **9.0.4**

※1 弊社製のPCIバス用USBインターフェイスボード「USB-PCI」装着機種でもご使用いただけます。

※2 COMPAQ製 PRESARIO 3500シリーズ、IBM Aptiva E-21/31/17/27/47シリーズを除く

※3 標準でUSBポート搭載機種に限ります。

●ハードディスク

以下の条件を満たすハードディスク

・転送レート500KB/sec以上

・平均シークタイム12ms以下

・空き容量100MB以上

（800MB以上推奨、「ON THE FLY」で使用する場合は必要ありません。ただし、Macintoshでは、「ON THE FLY」の使用はおすすめできません。）

●メモリ

搭載メモリ64MB以上

●CD-ROMドライブ

CD-R/RWに書き込むときに転送元をCD-ROMにする場合は、別紙「サポート済みCD-ROMドライブリスト」をご確認ください。
また、Macintoshでお使いの場合は、インストール用のCD-ROMドライブが別途必要です。

●推奨CD-R/RWディスク

推奨CD-Rディスク	リコー, 三井化学, 太陽誘電, 三菱化学, TDK, コダック
推奨CD-RWディスク	リコー, 三菱化学, 日立マクセル

・推奨のディスク以外を使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・マルチセッション(MULTISESSION)により追記を行ったディスクは、マルチセッション対応のCD-ROMドライブ以外では最初に記録したセッションのみ読むことができます。
・本製品は80分（700MB）ディスクに対応しています。

5．注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、ソフトウェアの「README.TXT」や「はじめにお読みください」などを必ずご覧ください。

●使用する際の注意

■本製品を縦置きで使用する場合、8cmCDは使用できません。

■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

■内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部を覗きこまないでください。

■本体内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。また、本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

■レンズには触れないでください。音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

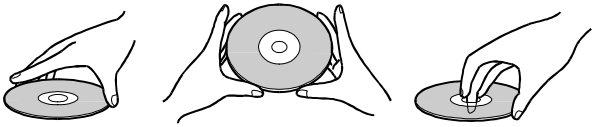
■CD-RWディスクは、マルチリード対応のCD-ROMドライブでのみ読み込むことができます。

■CD-R/RWディスクへデータを書き込み中に、他のアプリケーションを使用すると書き込みエラー（バッファアンダーランエラー）が発生しますので、ご注意ください。

バッファアンダーランエラー
書き込み中は、受信データを連続的にディスクに保存します。書き込み中に他のアプリケーションを起動したり、読み込みエラーなどによりデータ転送が途切れる現象です。

●ディスクの取り扱いについて

■ディスクを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。
両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



■正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。

■ひびの入ったディスクや反ってしまったディスクは絶対に使用しないでください。また、割れたディスクをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるディスクは危険です。



●本製品添付のCD-R/RW書き込み用ソフトについて

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のCD-R/RW書き込み用ソフトを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のCD-R/RW書き込み用ソフトメーカーにお問い合わせください。

■書き込みに失敗したCD-Rディスクの保証は致しておりません。
本製品添付のCD-Rディスクでお試しの上、ご使用ください。

■CD-RWディスクの消去（初期化）は書き込みを行ったCD-R/RW書き込み用ソフトを使用してください。

●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。

■詳細は97ページの【修理について】をご覧ください。

Windowsで使う

ここでは、本製品をWindowsで使用する方法を説明します。

1．セットアップ

14ページ

はじめて本製品を使用する場合にご覧ください。本製品をパソコンに接続し、ドライバをインストールするまでを説明します。

セットアップの前に……14
Windows 98で使う……16
Windows 2000で使う……25

2．基本操作

29ページ

本製品の次回からの接続方法、本製品の取り外し方法、ディスクの取り出し方法を説明します。

接続する……29
取り外す……31
ディスクを入れる……33
ディスクを取り出す……35

3．CD-R/RWへの書き込み

37ページ

本製品に添付のCD-R/RW書き込み用ソフトウェアについて説明します。

書き込み用ソフトウェアの選択……37
DigiOnDisc……38
B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP……41

1．セットアップ

セットアップの前に

●用意するもの

本製品をセットアップするために以下のものをご用意ください。

- **本製品**
- **添付のUSBコンバータケーブル**
- **添付のCD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROM**

（お使いのパソコンにCD-ROMドライブが装備されていない場合は、添付のCDRW/USBシリーズサポートソフトの実行用ディスクをご用意ください。実行用ディスクの作り方については次ページをご覧ください。）

●CD-ROMドライブの確認

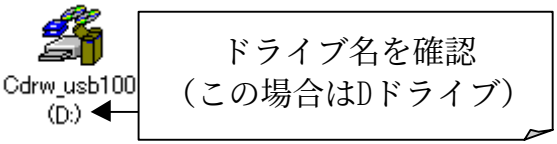
CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを使用して、本製品をインストールする際には、使用するCD-ROMドライブを特定する必要があります。

1 **［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**

2 **CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを挿入します。**

3 **「CDRW_USB100」と表示されることを確認します。**

このアイコンのドライブ名を確認します。



●実行用ディスクの作り方

CDRW/USBシリーズサポートソフトをご使用になる場合は、以下の手順で実行用ディスクを作成してください。

1　1.44MBでフォーマット済みの空きのフロッピーディスク(3.5インチ2HD)を用意します。

2　サポートソフトを書き込み禁止にします。

3　[マイコンピュータ]→[3.5インチ FD]を右クリックし、[ディスクのコピー]を選択します。

4　メッセージにしたがって、バックアップを取ります。

サポートソフトと空きのフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。



サポートソフトを破損した場合の修理は有償です。必ずバックアップを取り、サポートソフトは大切に保管してください。

●セットアップしよう

セットアップ方法はOSにより異なります。お使いのOSに合わせて必要なページのみをご覧ください。

Windows 98の場合　次ページ
Windows 2000の場合　25ページ

Windows 98で使う

はじめて本製品をパソコンに接続する方法について説明します。

●接続する

本製品とUSBコンバータケーブルの接続、USBポートへの接続およびスピーカーなどの接続について説明します。

1 本製品で音楽CDを聞く場合は、ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。

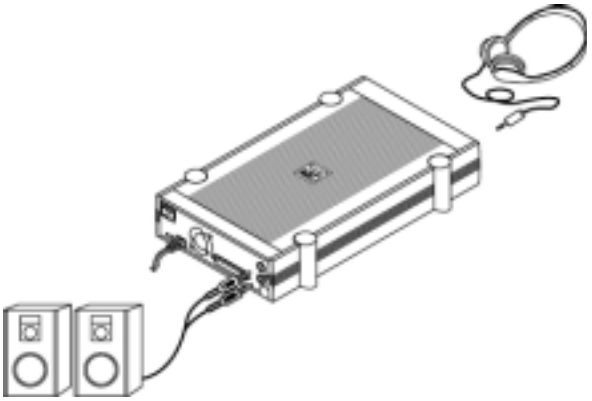
接続方法は以下の3種類あります。用途に応じて接続してください。

① 本製品前面のヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

② 本製品背面のLINE OUT端子をサウンドボード（CD IN）やパソコン本体のオーディオコネクタまたはステレオアンプに接続します。

③ パソコンに装着したサウンドボード(SBシリーズなど)から再生する場合は、本製品前面のヘッドホン端子または背面のLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

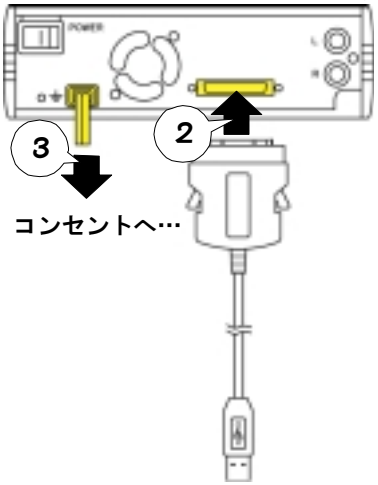
※ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。



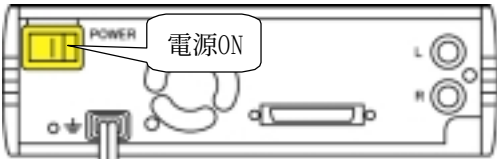
2 USBコンバータケーブルを本製品に接続します。

USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

3 電源コードをAC100V電源コンセントに接続します。



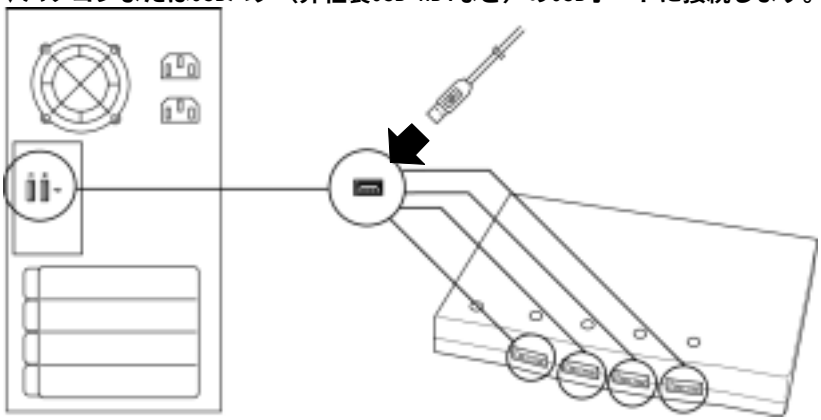
4 本製品の電源をONにします。



5 USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



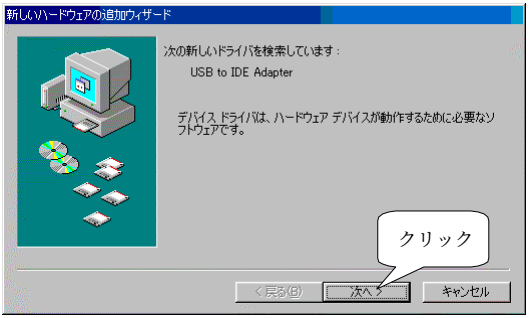
次ページへお進みください。

●認識させる

本製品をWindows 98で認識させるために、ドライバをインストールします。

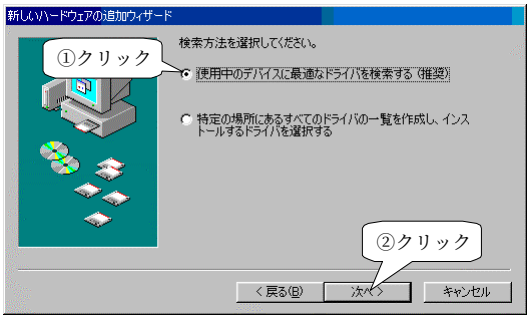
6 **Windows 98を起動します。**

7 **[次へ]ボタンをクリックします。**



表示されない → **【付録 困った時には】内の【本製品をUSBポートに接続しても認識しない】(73ページ)をご覧ください。**

8 **[使用中のデバイスに……]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**

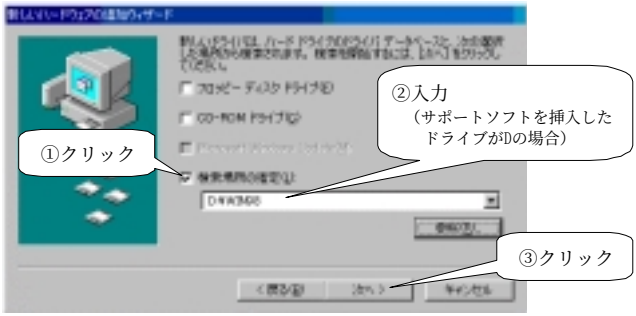


9 CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

お使いのパソコンにCD-ROMドライブが装備されていない場合は、CDRW/USBシリーズサポートソフトをフロッピーディスクドライブに挿入します。

10 ドライバの検索場所を指定します。

①「検索場所の指定」のみにチェックを付けます。
②CD-ROMドライブのWIN98フォルダを入力します。
（CDRW/USBシリーズサポートソフトを挿入した場合は、フロッピーディスクドライブのWIN98フォルダを入力します。）
③[次へ]ボタンをクリックします。



11 [次へ]ボタンをクリックします。



12 [完了]ボタンをクリックします。

このあと自動でドライバがインストールされます。
インストール終了後に挿入したディスクを抜いてください。



［完了］ボタンをクリックすると再起動される

【インストールが途中で終わってしまった】(80ページ)をご覧ください。

次ページへお進みください。

●確認

本製品が正しくインストールされているかどうかを確認します。

13 **「システムのプロパティ」を開きます。**

［マイコンピュータ］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

14 **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**

15 **［種類別に表示］をクリックします。**

16 **［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］をダブルクリックします。**

17 **その下の［USB Storage Adapter V2］を確認します。**



［USB Storage Adapter V2］に！がついている

【困った時には】内の【ドライバに「！」マークが付いている】(79ページ)をご覧ください。

18 **[SCSIコントローラ]をダブルクリックします。**

19 **その下の[USB Storage Adapter Bridge Module]を確認します。**

確認後、[OK]ボタンをクリックしてください。



[USB Storage Adapter Bridge Module]に！がついている

【困った時には】内の【ドライバに「！」マークが付いている】(79ページ)をご覧ください。

20 [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[CD-ROM]アイコンが追加されていることを確認してください。



ドライブアイコンが表示されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- 本製品の電源が入っていることをご確認ください。
- ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。（再度ケーブルを抜き差ししてください。）

Windows 2000で使う

はじめて本製品をパソコンに接続する方法について説明します。

●接続する

本製品とUSBコンバータケーブルの接続およびUSBポートへの接続について説明します。

1 本製品で音楽CDを聞く場合は、ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。

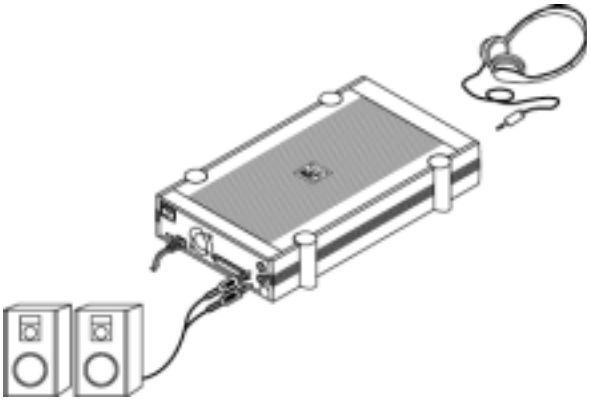
接続方法は以下の3種類あります。用途に応じて接続してください。

① 本製品前面のヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

② 本製品背面のLINE OUT端子をサウンドボード（CD IN）やパソコン本体のオーディオコネクタまたはステレオアンプに接続します。

③ パソコンに装着したサウンドボード(SBシリーズなど)から再生する場合は、本製品前面のヘッドホン端子または背面のLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

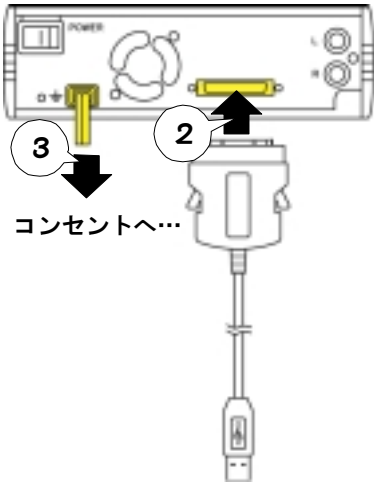
※ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。



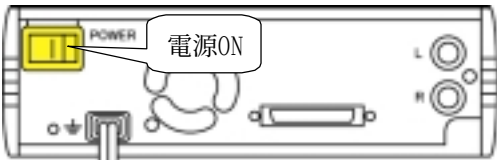
2 USBコンバータケーブルを本製品に接続します。

USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

3 電源コードをAC100V電源コンセントに接続します。



4 本製品の電源をONにします。

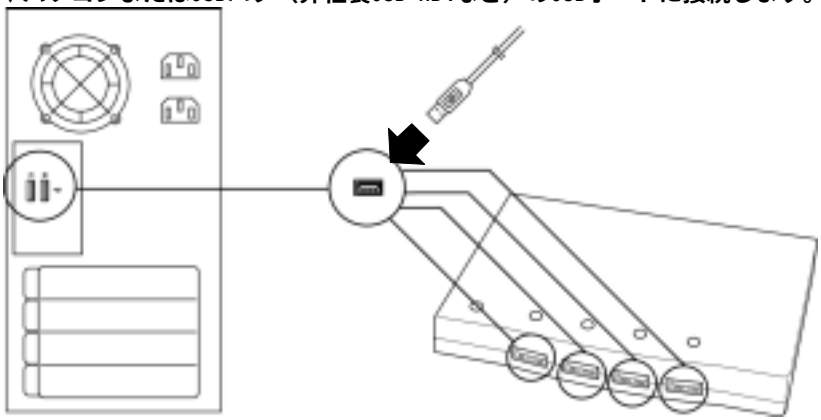


5 USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

この後、Windows 2000標準のドライバが自動でインストールされます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



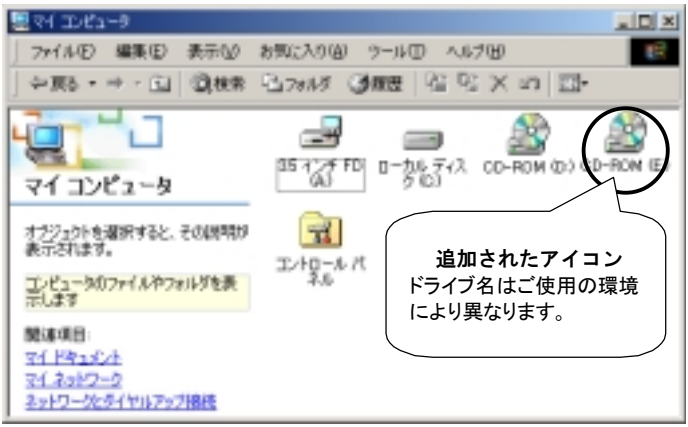
次ページへお進みください。

●確認

本製品が正しくインストールされているかどうかを確認します。

6 **Windows 2000にAdministrator権限でログインします。**

7 **[マイコンピュータ]をダブルクリックし、[CD-ROM]アイコンが追加されていることを確認してください。**



ドライブアイコンが表示されていない場合

- ●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ●本製品の電源が入っていることをご確認ください。
- ●ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。
  （パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

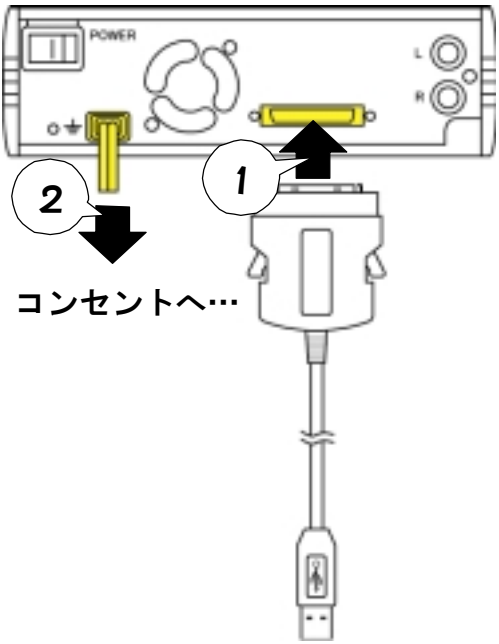
２．基本操作

接続する

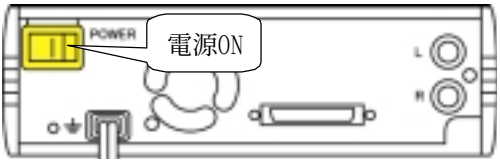
1 **USBコンバータケーブルを本製品に接続します。**

USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

2 **電源コードをAC100V電源コンセントに接続します。**



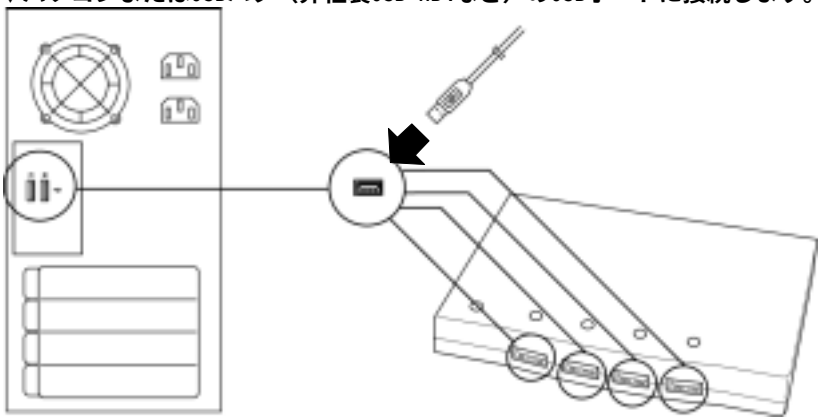
3 本製品の電源をONにします。



4 USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



《Windows 98をお使いの場合》
スタンバイから復帰した時に、本製品が認識されなくなる場合があります。
この場合は、USBコンバータケーブルをUSBポートから抜き差ししてください。

取り外す

●Windows 98の場合

1 **本製品からディスクを取り出します。**

ディスクを取り出す方法は35ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

USBポートからUSBコンバータケーブルを抜く前に、必ずディスクを取り出してください。
ディスクを挿入しているとき、もしくはリード／ライト中にUSBコンバータケーブルを抜いた場合、システムが不安定になったり、ディスクのデータが破損する場合があります。

2 **USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。**

●Windows 2000の場合

《Windows 2000をお使いの場合》
USBコンバータケーブルを取り外した後に、再度本製品を接続した場合は、本製品を接続した状態で、Windows 2000を再起動してください。

1 **本製品からディスクを取り出します。**

ディスクを取り出す方法は35ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

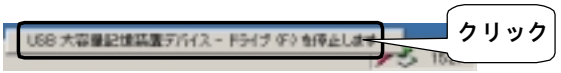
USBポートからUSBコンバータケーブルを抜く前に、必ずディスクを取り出してください。

2 **タスクトレイ内の［取り出し］アイコンをクリックします。**



3 **表示された「USB 大容量記憶装置 ・・・・」をクリックします。**

「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されない場合は、【Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動すると、パソコンが再起動する】（83ページ）をご覧になり、ドライバを更新してください。



ドライブ文字（ドライブ番号）が本製品のものかどうか確認してください。

4 **［OK］ボタンをクリックします。**



5 **USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。**

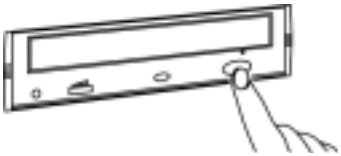
- **本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブルは絶対に外さないでください。**
- **必ずUSBコンバータケーブルはパソコン本体側から先に抜いてください。USBコンバータケーブルをパソコン本体側から抜く前に、本製品から取り外さないでください。必ず、USBコンバータケーブルを本製品から抜く前に、本製品の電源を切ってください。**

6 **本製品の電源を切ります。**

ディスクを入れる

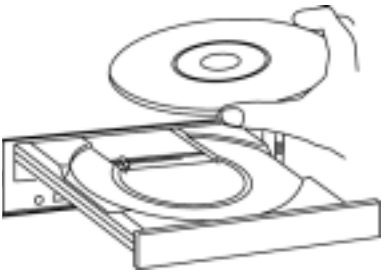
ディスクの出し入れを行う場合は、本製品の電源をONにしてください。

1 本製品前面のイジェクトボタンを押します。



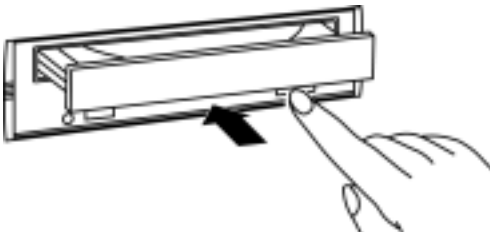
2 ディスクを入れます。

ディスクのラベル面を上にして、トレイの上にディスクを静かに置いてください。



・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12cmCDを使うときは大きい円形のくぼみに、8cmCDを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両CDを同時にトレイに乗せないでください。
・縦置きで使用する際は、8cmCDは使用できません。
・ディスクの記録面には触れないでください。

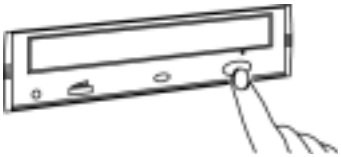
3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。



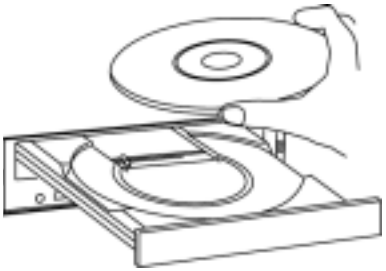
ディスクを取り出す

ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが落下する恐れがあります。）

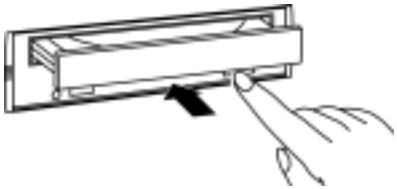
1　本製品前面のイジェクトボタンを押します。



2　ディスクをゆっくり取り出します。



3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。



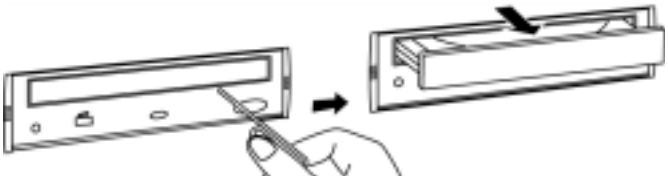
ディスクを取り出した後、トレイはドライブ内部にすみやかに収納してください。トレイが排出状態だとドライブ内部にゴミが侵入し、リードエラー・ライトエラーまたはドライブの故障の原因となる恐れがあります。

ディスクが取り出せない場合

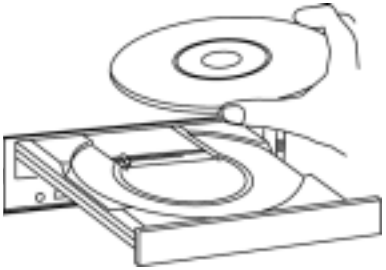
・以下の操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。
・以下の操作は、必ずWindowsを終了し、本製品及びパソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。
・ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）
・以下の方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上（指で持つ部分を除く）の針金1本。
大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

1 強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。



2 トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイを軽く押し戻してください。



３．CD-R/RWへの書き込み

書き込み用ソフトウェアの選択

CD-R/RWへの書き込みはCD-R/RW書き込み用ソフトウェアで行います。
本製品には以下の①、②を添付しております。どちらかをインストールして使用すれば、CD-R/RWへの書き込みをすることができます。

※使用するCD-R/RW書き込み用ソフトウェアを変更する場合は、現在使用しているソフトウェアをアンインストールした後にインストールしてください。

【選択】 どちらか一方のみを使用してください。

（以下の①、②を共存して使用することはできません。）

① ㈱デジオン製 『DigiOnDisc』 ⇒ 38ページ

② ㈱ビー・エイチ・エー製
『B's Recorder GOLD for Windows』、『B's CLiP』 ⇒ 41ページ

《選び方のポイント》

①『DigiOnDisc』 はパソコンを使いはじめたばかりで、操作が良く分からない方に最適です。（ただし、Windows 98専用です。）

②『B's Recorder GOLD for Windows』『B's CLiP』 は、パソコンを使い慣れていて、CD-R/RWディスクに書き込む際に、細かい設定をしたい方に最適です。（ただし、B's CLiPはWindows 98専用です。）

《著作権（音楽CDなど）に関して》

CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

DigiOnDisc

《DigiOnDiscを使用する際のご注意》

- **ここでは、DigiOnDiscの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の取扱説明書をご覧ください。**
- **「DigiOnDisc」は、Windows 98専用です。また、Internet Explorer4.0以上が必要です。**
- **ハードウェア環境およびソフトウェア環境については、【4 動作環境の確認】(9ページ)に記載されている内容に読み替えてください。**
- **ヘルプでの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。**

『DigiOnDisc』に関するお問い合わせは… ⇒ **弊社サポートセンターまでお問い合わせください。94ページをご覧ください。**

●インストールする

1 他のライティングソフト（「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」含む）をインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 CD-R/RWライティングソフト + USBドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

3 自動でメニューが表示されますので、 ボタンをクリックしてください。自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの“setup.exe” を起動します。

4 あとは、添付のDigiOnDisc取扱説明書を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
DigiOnDiscを使用しなくなった場合に削除（アンインストール）してください。[スタート]→[設定]→[コントロール パネル]の[アプリケーションの追加と削除]から削除してください。

●起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からDigiOnDiscが使用できるようになります。
[スタート]→[プログラム]→[DigiOn]→[DigiOnDisc]をクリックします。

●書き込む

以下の【●注意事項】をご覧の上、添付のDigiOnDisc取扱説明書を参照し、書き込みを行ってください。

●注意事項

・「スクリーンセイバー」、「ウィルスチェックプログラム」、Microsoft Plus ！ の「システムエージェント」、省電力機能、本製品添付ユーティリティの「CDセレクト」などの一定時間が経過すると動作するユーティリティや常駐するプログラムはすべて無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは、「DigiOnDisc」を使用していったんデータを消去した後にご利用ください。（データの消去方法については、DigiOnDiscの取扱説明書をご覧ください。）

・いったん、「DigiOnDisc」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「DigiOnDisc」と本製品を使用してください。

3．CD-R/RWへの書き込み ⇒ DigiOnDisc

・ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・DigiOnDiscが読み込み元として対応していないCD-ROMドライブ ※ の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「DigiOnDiscサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。
他社CD-ROMドライブの場合は、データCD・音楽CDどちらもDigiOnDiscがそのCD-ROMドライブに対応している必要があります。音楽CDの場合は、オーディオキャプチャにも対応している必要があります。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

・[HDDバックアップ機能について]
リストアするときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPを使用する際のご注意》

ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の各ユーザーズマニュアルをご覧ください。
各ユーザーズマニュアルに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、「CD-R/RWライティングソフト + USBドライバ」CD-ROMの「GOLD」フォルダ→「DOC」フォルダ内をご確認ください。ファイルは以下の4種類あります。

1)Manual1.pdf：別冊のユーザーズマニュアルの内容と同様です。
2)Manual2.pdf：ユーザーズマニュアルに記載できなかった新機能や、実際と異なる内容の説明をしていますので、必ず別冊のユーザーズマニュアルより先にご覧ください。
3)GOLDxxx.pdf：ドライブ別制限事項について記載しています。
4)Guide.pdf　：B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPのクイックガイドです。

ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】

①「CD-R/RWライティングソフト + USBドライバ」CD-ROMのをCD-ROMドライブに挿入します。

②自動でメニューが表示されますので、 Acrobat ボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
自動でメニューが起動しない場合は、「setup.exe」を実行してください。
バージョンの違いによりファイル名の一部が異なる場合があります。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP 』に関するお問い合わせは…

(株)ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
93ページをご覧ください。

【パケットライトソフト「B's CLiP」について】

・B's CLiPの対応OSは、Windows 98（Second Edition含む）です。
・USB OHCI規格準拠の環境では4倍速以下で書き込みを行ってください。

●インストールする

1 他のライティングソフト（「DigiOnDisc」含む）をインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 CD-R/RWライティングソフト + USBドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。

3 自動でメニューが表示されますので、

B's Recorder GOLD for Windows： GOLD ボタン

B's CLiP： B's CLiP ボタン

をクリックしてください。自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “setup.exe” を起動してください。

4 あとは、添付の「B's Recorder GOLD for Windows User's Manual」または「B's CLiP User's Manual」を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]で削除（アンインストール）を行ってください。

●起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からインストールした各ソフトウェアが使用できるようになります。

B's Recorder GOLD for Windowsは、[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。

B's CLiPは、Winodwsが起動したときに、自動的に起動し常駐します。

Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動するとパソコンが再起動する

【困った時には】内、83ページをご覧ください。

●書き込む

以下の【●注意事項】をご覧の上、本製品に添付の「B's Recorder GOLD for Windows User's Manual」または「B's CLiP User's Manual」を参照し、書き込みを行ってください。

●注意事項

・「スクリーンセイバー」、「ウィルスチェックプログラム」、省電力機能、本製品添付ユーティリティの「CDセレクト」などの一定時間が経過すると動作するユーティリティや常駐するプログラムはすべて無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・マルチセッション(MULTISESSION)記録したCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

・いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。

・ヘルプをご使用の際のご注意
ハードウェア環境及びソフトウェア環境については、9ページに記載されている内容に読み替えてください。また、ヘルプの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

3. CD-R/RWへの書き込み ⇒ B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

・ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意

B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM ※ の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「B's Recorder GOLDサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。
他社CD-ROMドライブの場合は、㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

・[HDDバックアップ機能について]
リストアするときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。

Mac OSで使う

この章では、本製品をMac OSで使う場合ついて順を追って説明しています。

1．ドライバのインストール　46ページ

本製品のドライバをインストールします。

2．B's Recorder GOLD for Macintosh　47ページ

本製品をMacintoshに接続する前に、B's Recorder GOLD for Macintoshをインストールします。

インストールする …… 47
注意事項 …… 48

3．接続する　51ページ

本製品をMacintoshに接続します。

iMacに接続する …… 52
iMac DVに接続する …… 53
iBookに接続する …… 54
Power Macintosh G4(AGPグラフィックス)に接続する …… 55
Power Macintosh G4(PCIグラフィックス) Power Macintosh G3(Blue & White)に接続する …… 56
Power Book G3に接続する …… 57

4．一部のiMacでの注意事項　58ページ

iMac DVシリーズおよびiMacブルーベリー(M7469J/A)を使う際の注意事項について説明します。

5．基本操作　60ページ

本製品の基本操作について確認します。

本製品を取り外す …… 60
ディスクを入れる …… 61
ディスクを取り出す …… 63

１．ドライバのインストール

本製品を使用するには、ドライバのインストールが必要です。必ず、本製品をUSBポートに接続する前にインストールしてください。
※インストールを行う前に起動しているプログラムをすべて終了してください。

1 **CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを 本製品以外 のCD-ROMドライブに挿入します。**

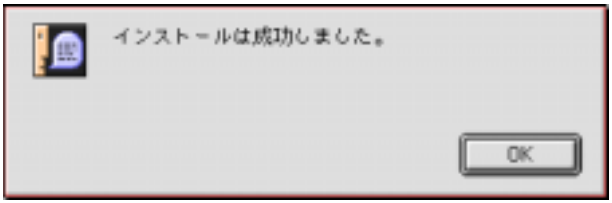
2 **「Install ISD 200 Bridge-J」をダブルクリックします。**

自動で開かれたウィンドウ内にある「CDRW_USB」フォルダの「Install ISD 200 Bridge-J」をダブルクリックします。



3 **［OK］ボタンをクリックします。**

インストールが終わると下の画面が表示されます。［OK］ボタンをクリックします。



次ページへお進みください。

2．B's Recorder GOLD for Macintosh

本製品には、Macintosh用 CD-R/RW書き込みソフト「B's Recorder GOLD for Macintosh」（以降 B's Recorder GOLD）が添付されています。「B's Recorder GOLD」を使用してオリジナルCD-ROMを作成することができます。

インストールする

以下の手順にしたがって、「B's Recorder GOLD」のインストールを行います。

インストール作業は、添付のCD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを使用して行います。

1 「B's Recorder GOLD」フォルダをダブルクリックします。

CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを挿入したときに自動で開かれたウィンドウ内にある「B's Recorder GOLD」フォルダをダブルクリックします。

2 “B's Recorder GOLD(F&U)Installer”を起動し、B's Recorder GOLDをインストールします。

画面の指示および別冊の「B's Recorder GOLD User's Manual」をご覧になり、インストールしてください。



B's Recorder GOLD(F&U)Installer

3 インストール終了後、画面の指示にしたがって再起動します。

インストール終了後、次ページの【注意事項】をご覧になり、【3．接続する】（51ページ）へお進みください。

注意事項

《B's Recorder GOLDを使用する際のご注意》

- **ここでは、B's Recorder GOLDの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の「B's Recorder GOLD User's Manual」をご覧ください。**
- **「B's Recorder GOLD」については、㈱ビー・エイチ・エーにお問い合わせください。問い合わせ先については、92ページをご覧ください。User's Manualに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、インストール後のB's Recorder GOLDフォルダ内の「お読みください」をご確認ください。**

●B's Recorder GOLD User's Manualとの相違について

・本製品にマウントしているディスクは、“B's Recorder GOLD”や“DiscDup”が起動すると、アンマウントされます。（マウントが解除されます。）ただし、本製品にディスクを残したまま“B's Recorder GOLD”や“DiscDup”を終了したときは自動的に再マウントします。

・本製品でオーディオCDを再生する場合は、B's Recorder GOLDのインストール時にインストールされる「B's CD PLAYER」では再生できません。Mac OSに添付されている「Apple CD オーディオプレーヤ」で再生してください。

・“B's Recorder GOLD”と“DiscDup”を両方起動した場合、先に起動したアプリケーションのみ本製品を認識します。後から起動したアプリケーションは本製品を認識しません。（例えば、“DiscDup”を起動した後に“B's Recorder GOLD”を起動した場合、Macintoshが反応しなくなる場合があります。）
“B's Recorder GOLD”または“DiscDup”は、どちらか一方のみを起動した状態でご使用ください。

・“B's Recorder GOLD”の「ウィザード」内『バックアップ』および「ツールバー」内『バックアップ』は使用しないでください。『バックアップ』を行う場合は、“B's Recorder GOLD”を終了し、“DiscDup”を単独で起動してください。

・CD Mounterは、本製品には対応しておりません。

《著作権(音楽CDなど)に関して》
CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

●その他のご注意

・他のライティングソフトをインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

・「スクリーンセイバー」、「ウィルスチェックプログラム」、省電力機能などの一定時間が経過すると動作するユーティリティや常駐するプログラムはすべて無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・いったん、「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。

・書き込み中は、なるべくキーボードやマウスに触れないでください。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

・B's Recorder GOLDのヘルプ「B's Recorder GOLDガイド」内容については、ハードウェア環境およびソフトウェア環境については、本書9ページに記載されている内容に読み替えてください。また、本書での表記とは異なる表現がありますので予めご了承ください。

・ ハードディスクにいったんデータを書き込んでからCD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

2. B's Recorder GOLD for Macintosh

・CD TEXTデータを書き込んだCD-R/RWディスクの内容を表示するには、再生するCDプレーヤーがCD TEXTに対応している必要があります。

・音楽CDのオーディオトラックの読み出し（AIFFファイルの読み込み）、メディアのキャプチャやDiscDupの読み込み元としてCD/DVD-ROMドライブを使うことができます。

※使用するCD/DVD-ROMドライブがB's Recorder GOLDにて読み込み元ドライブとして対応していることをご確認ください。
確認方法については、「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMの[B's Recorder]フォルダのマニュアル差分ファイル（PDF形式）をご覧いただくか、㈱ビー・エイチ・エーへお問い合わせください。
対応していない場合は、読み込み元として使用できませんので、本製品を読み込み元ドライブとしてご使用ください。（DiscDupでは、デュプリケート方法を「CD-RからCD-R」に設定します。）

３．接続する

ここでは、本製品を接続する方法を説明します。

《用意するもの》

- **本製品**
- **本製品添付のUSBコンバータケーブル**

《取り付け時のご注意》

・本製品にUSBコンバータケーブルを取り付けずに、ケーブルのみMacintosh本体のUSBポートに接続した場合や、本製品の電源を入れずにUSBポートに接続するとドライバ認識時に問題が発生し、正常に動作しません。

・本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブルは絶対に外さないでください。USBコンバータケーブルの外し方については60ページをご覧ください。

接続する機種により、接続方法が異なります。必要な個所のみお読みください。

iMacに接続する場合 → 次ページ

iMac DVに接続する場合 → 53ページ

iBookに接続する場合 → 54ページ

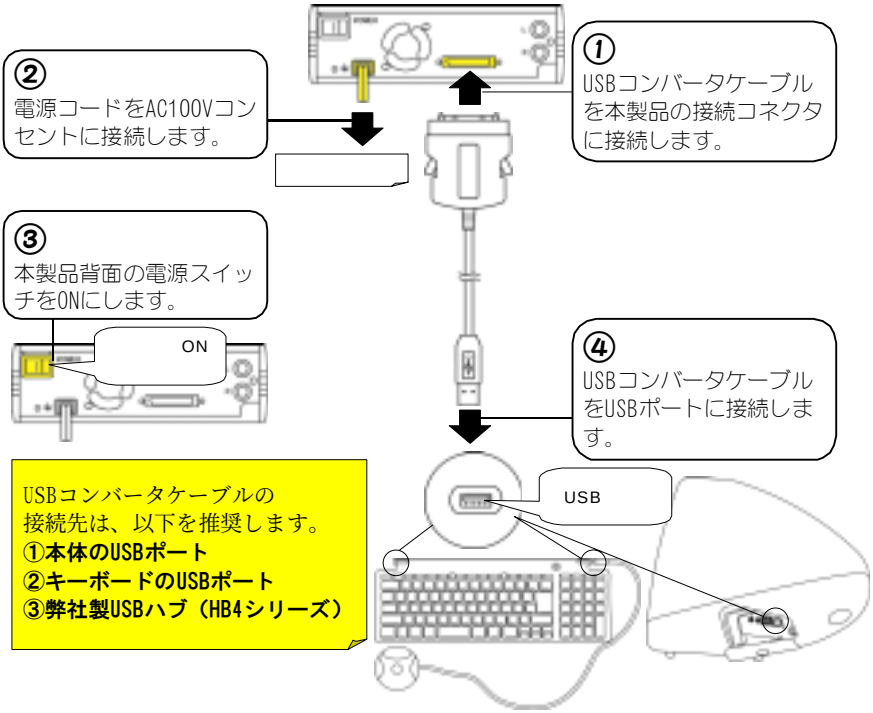
Power Macintosh G4(AGP グラフィックス)に接続する場合 → 55ページ

Power Macintosh G4(PCI グラフィックス)
Power Macintosh G3(Blue & White)に接続する場合 → 56ページ

Power Book G3に接続する場合 → 57ページ

iMacに接続する

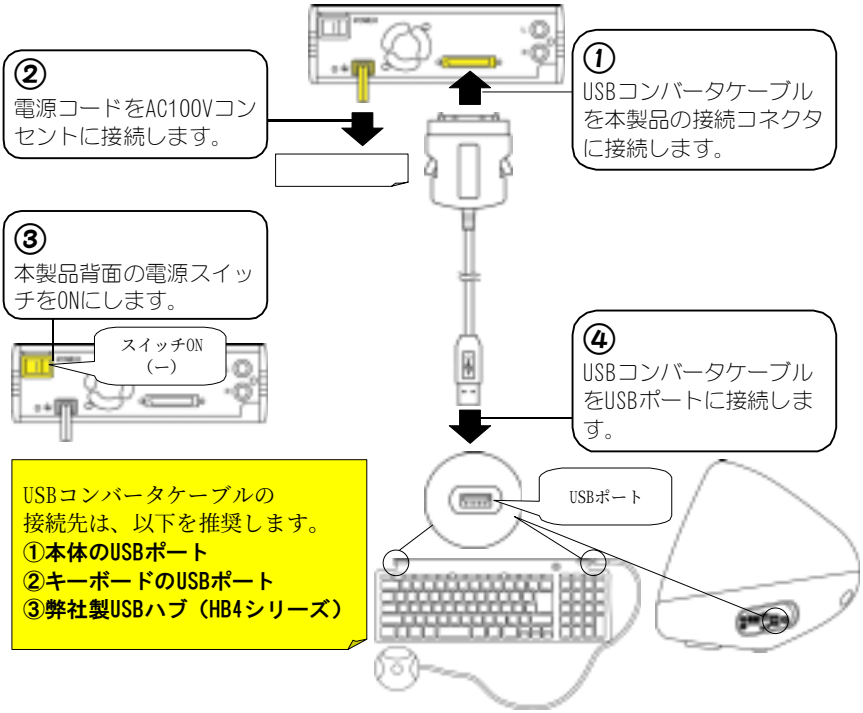
《取り付け時のご注意》
本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。



以上で接続は終了です。58ページへお進みください。

iMac DVに接続する

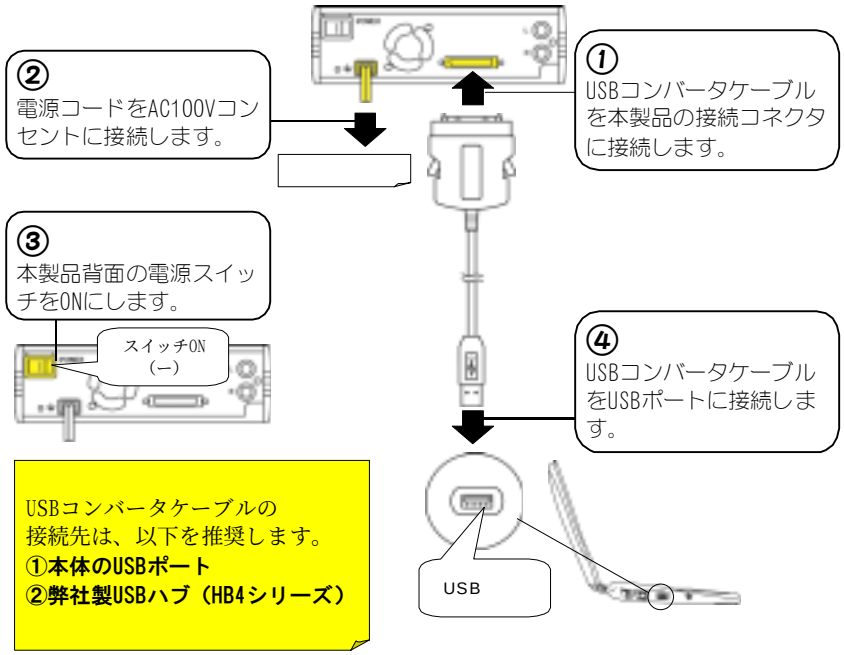
《取り付け時のご注意》
本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。



以上で接続は終了です。58ページへお進みください。

iBookに接続する

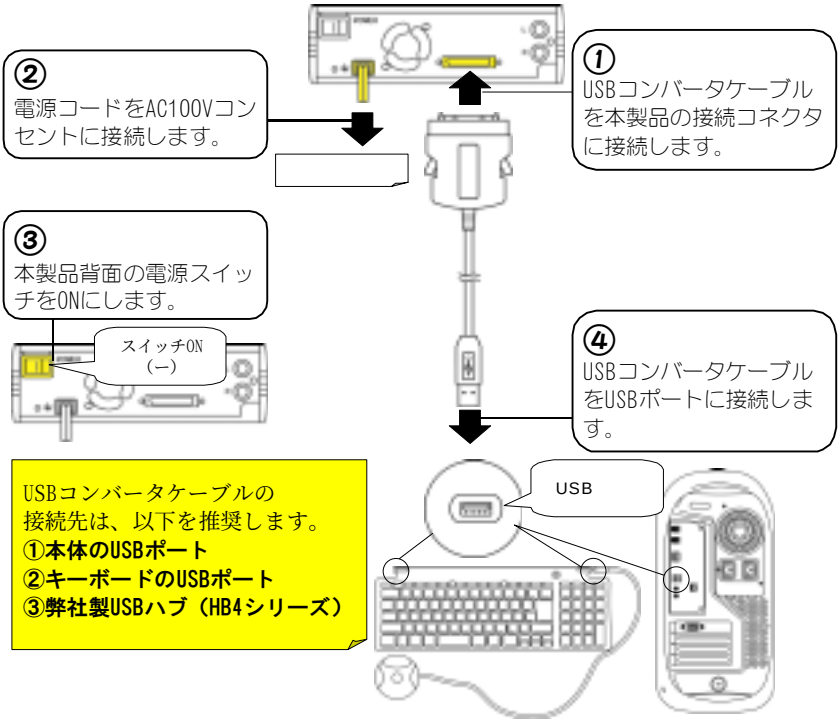
《取り付け時のご注意》
本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。



以上で接続は終了です。60ページへお進みください。

Power Macintosh G4(AGP グラフィックス)に接続する

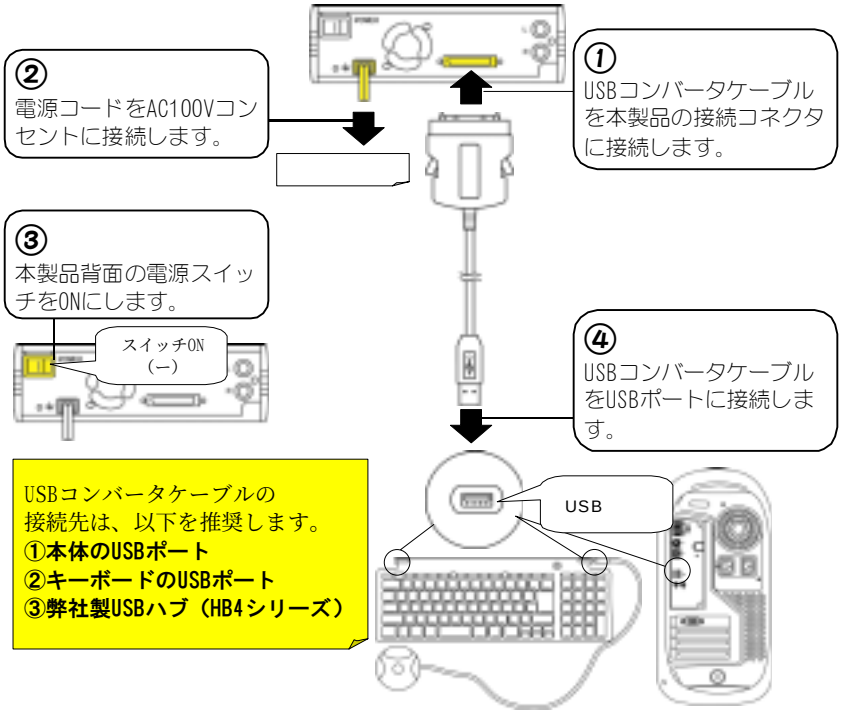
《取り付け時のご注意》
本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。



以上で接続は終了です。60ページへお進みください。

Power Macintosh G4(PCI グラフィックス)
Power Macintosh G3(Blue and White)
に接続する

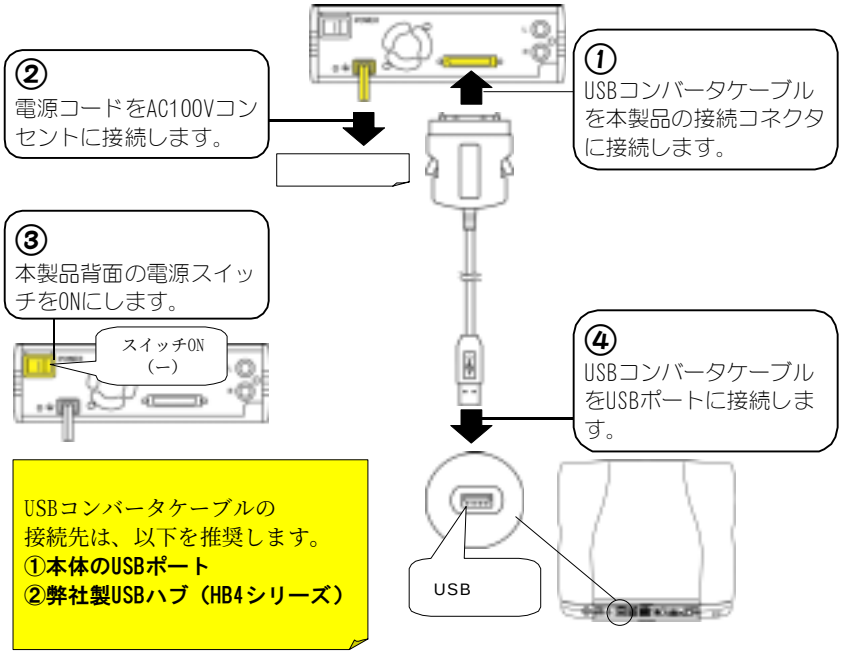
《取り付け時のご注意》
本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。



以上で接続は終了です。60ページへお進みください。

PowerBook G3に接続する

《取り付け時のご注意》
本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。



以上で接続は終了です。60ページへお進みください。

4．一部のiMacでの注意事項

ここでは、iMac DVシリーズおよびiMacブルーベリー(M7469J/A)を使う際の注意事項について説明します。

「iMac DVシリーズおよびiMacブルーベリー(M7469J/A)」以外の機種をお使いの場合は読み飛ばしてください。

iMac DVシリーズおよびiMacブルーベリー(M7469J/A)をお使いの場合は、本製品をご利用の際にはスリープしないようにしてください。
スリープにした場合、以下のような現象が起こる場合があります。

・本体の電源ランプはグリーンに戻っているが、画面に何も映らない。
・画面は映るが、戻り切らずに動かなくなる。

［自動でスリープにしない設定］

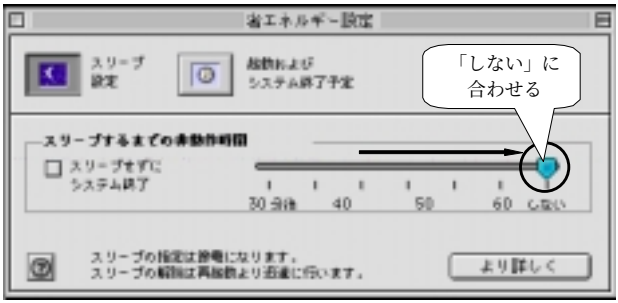
以下の設定を行い、自動でスリープにならないようにしてください。

1　［省エネルギー設定］を開きます。

［アップルメニュー］→［コントロールパネル］→［省エネルギー設定］をクリックします。

2　「スリープするまでの非動作時間」を「しない」にします。

スリープを設定するスライダーを「しない」にします。
⇒これで、自動的にスリープすることはなくなります。



[手動でスリープにしない]

本製品をご使用の際は、以下の点にご注意ください。

- **「Finder」メニューの[特別]→[スリープ]の手順を行わない。**
  この操作によってスリープしないでください。

[スリープから戻らなくなった場合の対処方法]

スリープから戻らなくなった場合は、以下のようにしてください。

本体側の電源ボタンを５秒間押しつづけて、本体の電源が落ちることを確認してください。その後、キーボードのパワーキーから起動してください。

５．基本操作

本製品を取り外す

《取り外し時のご注意》
本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブル、電源コードは絶対に外さないでください。

1 本製品からディスクを取り出します。

ディスクの取り出し方法は、63ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

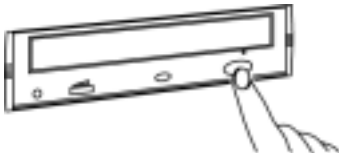
2 USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。

必ずMacintosh本体側から先に抜いてください。

ディスクを入れる

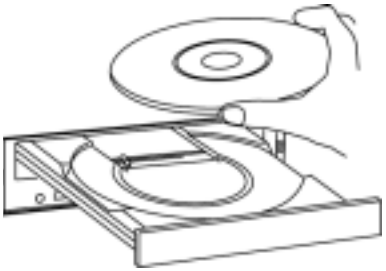
ディスクの出し入れを行う場合は、本製品の電源をONにしてください。

1 本製品前面のイジェクトボタンを押します。



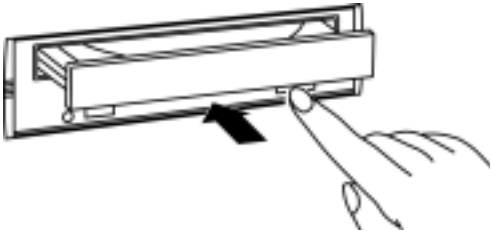
2 ディスクを入れます。

ディスクのラベル面を上にして、トレイの上にディスクを静かに置いてください。



- **ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。**
- **トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。**
- **12cmCDを使うときは大きい円形のくぼみに、8cmCDを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両CDを同時にトレイに乗せないでください。**
- **縦置きで使用する際は、8cmCDは使用できません。**
- **ディスクの記録面には触れないでください。**

3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。

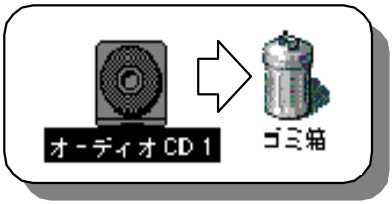


ディスクを取り出す

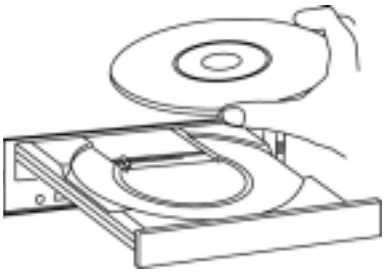
ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが落下する恐れがあります。）

1　画面に表示されているCDのアイコンをごみ箱に移します。

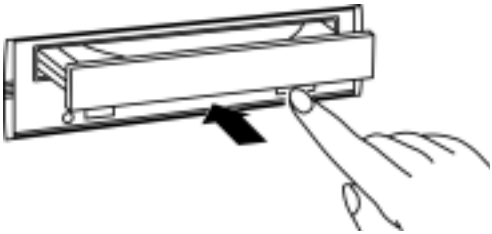
自動的にディスクトレイが出てきます。



2　ディスクをゆっくり取り出します。



3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押してトレイをドライブ内部に収納します。



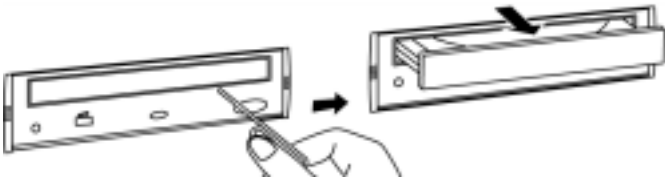
・ディスクを排出後、トレイはドライブ内部にすみやかに収納してください。トレイが排出状態だとドライブ内部にゴミが侵入し、リードエラー・ライトエラーまたはドライブの故障の原因となる恐れがあります。
・ディスクを入れたままで、Mac OSを終了または再起動すると自動的にトレイが出てきます。この場合は、ディスクを取り出し、トレイを収納してください。

ディスクが取り出せない場合

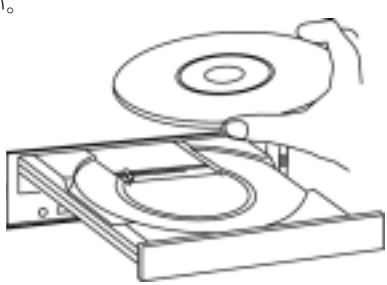
・以下の操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。
・以下の操作は、本製品およびMacintoshの電源をOFFにした状態で行ってください。
・ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）
・以下の方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上（指で持つ部分を除く）の針金1本。
大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

1 強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。



2 ディスクトレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、ディスクトレイを軽く押し戻してください。



MEMO

付録

必要に応じてお読みください。

音楽CDを聴く/PhotoCDを見る 68ページ

添付のサポートソフトの使用方法を説明します。

ドライバの削除 69ページ

本製品のドライバを削除する方法を説明します。

Windows 98の場合……69
Mac OSの場合……70

困った時には 72ページ

使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様 90ページ

本製品の仕様です。

音楽CDを聴く/PhotoCDを見る

ここでは、本製品添付の「CDRW/USBシリーズサポートソフト」内のユーティリティの使用方法を説明します。

このユーティリティはWindows 98専用です。Windows 2000、Mac OSではご使用いただけません。また、サポートソフトをインストールしなくても、本製品は使用できます。



「CDRW/USBシリーズサポートソフト」※のユーティリティをインストールすると、CD-ROMドライブ用ユーティリティ（「CD Player」「PCD View」「CDセレクト」）が使用できます。

※フロッピーディスクの内容は、CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROM内にもあります。（メインメニューの I-O DATA ボタン）どちらを使用してもかまいません。

ユーティリティのインストールや使用方法については、本製品添付の**「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROM」内、「DOC」フォルダの「CD_UTL.pdf」ファイル** をご覧ください。
ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】

①「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

②自動でメニューが表示されますので、 Acrobat ボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
自動でメニューが起動しない場合は、「Setup.exe」を実行してください。

ドライバの削除

本製品を再びインストールする場合は、インストールされた情報を削除（アンインストール）する必要があります。

Windows 98の場合

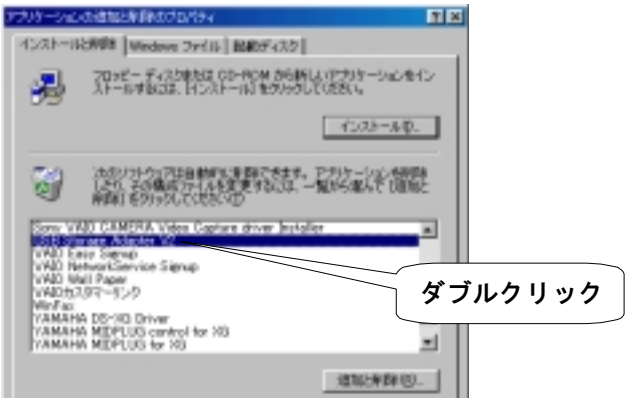
1 **パソコンの電源を切り、本製品を取り外します。**

2 **パソコンを起動します。**

3 **[アプリケーションの追加と削除]を起動します。**

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]を起動します。

4 **[USB Storage Adapter V2]をダブルクリックします。**



5 **後は、画面の指示にしたがってください。**

以上でドライバの削除は終了です。

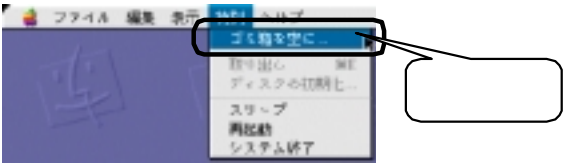
Mac OSの場合

●Mac OS用ドライバの削除

1 **起動ディスクボリュームの[システムフォルダ]→[機能拡張]フォルダ内の[ISD 200 BOT Brigde]機能拡張書類をゴミ箱に移します。**

2 **Macintoshを再起動します。**

3 **ゴミ箱を空にします。**



以上でドライバの削除は終了です。

●B's Recorder GOLD for Macintoshのアンインストール

アンインストールの詳細については、㈱ビー・エイチ・エーにお問い合わせください。問い合わせ先については、93ページをご覧ください

1 起動ディスクボリュームの[システムフォルダ]→[機能拡張]フォルダ内の[B'sCD CDR]、[B'sCD CDRAtapi]、[GOLDSDAPLib]機能拡張書類があればゴミ箱に移します。

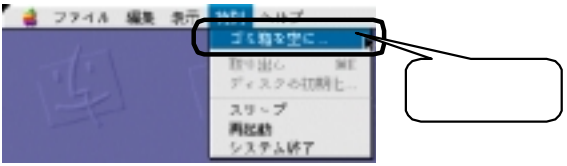
2 起動ディスクボリュームの[システムフォルダ]→[アップルメニュー]フォルダ内の[B'sCD PLAYER]書類をゴミ箱に移します。

3 起動ディスクボリュームの[システムフォルダ]→[初期設定]フォルダ内の[BsRecorder GOLD Preference][BsDuplicator Preference]書類があればゴミ箱に移します。

4 B'sRecorder GOLDフォルダをゴミ箱に移します。

5 Macintoshを再起動します。

6 ゴミ箱を空にします。



以上でB's Recorder GOLD for Macintoshのアンインストールは終了です。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

CD-R/RW書き込み用ソフトウェアのトラブルについては、各取扱説明書をご覧ください。

状態 ⇒ 一般的なトラブル	参照ページ
本製品をUSBポートに接続しても認識しない	73
ディスクの読み書きをしていると他のUSB機器が認識しない	73
ディスクが取り出せない	74
電源ランプが点灯しない	74
BUSYランプが点灯しない	75
音が聞こえない	75
書き込みに失敗する	77
作成した音楽をCD再生時に音飛びがする	78

状態 ⇒ Windowsでのトラブル	参照ページ
・本製品のCD-ROMアイコンが「マイコンピュータ」に表示されない ・ドライバに「！」マークが付いている	79
インストールが途中で終わってしまった	80
PC98-NXシリーズをお使いで「デバイスマネージャ」タブが表示されない	81
・本製品を接続すると、パソコンが止まってしまう ・本製品を接続してパソコンを起動すると、Safeモードになる	82
ASPI接続ビューアを実行するとシステムが再起動してしまう	82
Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動すると、パソコンが再起動する	83

状態 ⇒ Msc OSでのトラブル	参照ページ
「USB装置“USB Storage Adapter”…」と表示される	88
本製品がMacintoshに認識されない	89
マウントしたディスクをゴミ箱に入れてもトレイが出てこない	89

本製品をUSBポートに接続しても認識しない

原因１ 他のUSB機器にバスを占有されている。
（弊社製USB-CCDでキャプチャしているなど）

対処 この場合すぐには、認識されません。他のUSB機器の占有が終わってから、本製品をUSBポートに接続してください。

原因２ インストールが正しく行われていない。

対処 【インストールが途中で終わってしまった】(80ページ)をご覧ください。

原因３ USBポートによっては認識しない場合があります。

対処１ 接続するポートを変えてください。

対処２ USBハブ接続している場合は、USBハブに接続せずに、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

ディスクを読み書きしていると他のUSB機器が認識しない

原因１ 本製品がバスを占有している。

対処 この場合、すぐには認識されません。USB-iCNの占有が終わってから、他のUSB機器をUSBポートに接続してください。

ディスクが取り出せない

原因1 使用中のアプリケーションでイジェクトを禁止している場合があります。

対処 使用中のアプリケーションを終了後にイジェクトボタンを押してください。

原因2 トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。

対処 38ページを参照し、取り出してください。

原因3 本製品が故障している場合があります。

対処 弊社修理係にご依頼ください。（97ページ参照）

電源ランプが点灯しない

原因1 本製品の電源スイッチがONになっていない場合があります。

対処 本製品の電源スイッチをONにしてください。

原因2 電源コードが接続されていない場合があります。

対処 電源コードが電源コンセントに確実に接続されていることを確認してください。

原因3 本製品が故障している場合があります。

対処 弊社修理係にご依頼ください。（97ページ参照）

BUSYランプが点灯しない

原因１ ディスクが確実に入っていないことがあります。

対処 ディスクが確実に入っていることを確認してください。

原因２ ケーブルなどが確実に接続されていない場合があります。

対処 各ケーブルの接続を確認してください。

音が聞こえない

共通事項

原因１ 各機器を接続しているケーブルが確実に取り付けられていない場合があります。

対処 スピーカーやその他、各ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。
本製品のLINE OUT端子とパソコン本体のLINE IN端子を市販のオーディオケーブルで接続します。または、本製品のヘッドホン端子にヘッドホンを接続してお聞きください。（詳細は、16ページまたは25ページをご覧ください。）

原因２ ディスクを入れていない。

対処 ディスクを入れてください。

原因３ ディスクが汚れている。

対処 柔らかい布で、内側から外側へ軽くふいてください。

データCDの場合

原因４ 音楽データが入っていないディスクを入れている。

対処 音楽データが入っているディスクを使用してください。

原因５ データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアがインストールされていない。

対処 データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアをインストールしてください。

音楽CD（トラック）の場合

原因６ 音声ボリュームが「0」に設定されている。

対処
①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。
②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、[表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。
③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。
④ボリュームを調節します。
⑤ウィンドウ右上の[ｘ]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因７ ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている場合があります。

対処 ヘッドホンボリュームの音量を上げて(右に回す)みてください。

原因８ ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。

対処 プラグをしっかりと接続します。

原因９ ヘッドホンやスピーカなどが故障している。

対処 他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドフォンが正常か確認してください。

書き込みに失敗する

原因１ CPUが他の処理に使用されている。

対処

① スクリーンセイバー、ウィルスチェックプログラム、MicrosoftPlus!の「システムエージェント」、省電力機能、本製品添付ユーティリティの「CDセレクト」など一定時間が経過すると動作するユーティリティや常駐プログラムをすべて無効(オフ)にします。

② ハードディスクからの転送を高速化するため[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[デフラグ]を実行します。

③ ネットワーク接続、複数アプリケーションの実行、書き込み中のマウス操作が失敗の原因となることがあります。バッファ・アンダーランが解決しない場合は、速度を落として書き込みを行うか、またはいったんハードディスク ※ を経由して書き込みを行ってください。

※推奨のハードディスクをお使いください。（9ページ参照）

【ハードディスク経由での書き込み設定方法】

CDの書き込みを行う際に、[書き込み設定]ダイアログ→[オンザフライ方式]のチェックを外してください。

原因２ Windows 98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。

対処

①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[電源の管理]をダブルクリックします。

②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

原因３	読み込み元にフロッピーディスクやCD-ROM、MOを指定している。
対処	フロッピーディスクやCD-ROM、MOなどは転送速度が遅いため、書き込み時にバッファアンダーランエラーが発生し、書き込みが失敗する可能性があります。このような場合は、ハードディスク ※ を経由しての書き込みを行ってください。なお、この時、書き込むファイルと同じ容量の空きがハードディスク上に必要です。 ※ お使いのハードデイスクの転送速度が遅い場合にも、バッファアンダーランエラーが発生することがありますので、推奨のハードディスクをご使用ください。（9ページ参照）

作成した音楽CDを再生時に音飛びがする

原因１	パソコン本体の（特にノート用）の内蔵CD-ROMを書き込み元にして作成した音楽CDを再生すると音飛びする場合があります。
対処１	作成した音楽CDを、他のCD-ROMドライブで再生し、音飛びしない場合は、パソコン本体メーカー（内蔵CD-ROMドライブメーカー）にお問い合わせください。
対処２	他のCD-ROMドライブを書き込み元にして作成を行ってみてください。

・本製品のCD-ROMアイコンが「マイコンピュータ」に表示されない
・ドライバに「！」マークが付いている

原因１ 「更新」されていない。

対処 ［マイコンピュータ］の［表示］→［最新の情報に更新］をクリックしてください。

原因２ インストールが正常に行われていない。（Windows 98のみ）

対処

確認

電源を入れた本製品を取り付け、［マイコンピュータ］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。
起動した「デバイスマネージャ」から［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］の下の「USB Storage Adapter V2」と、［SCSI ｺﾝﾄﾛｰﾗ］の下の「USB Bridge Module」を確認します。ドライバの絵に「！」や「×」などのマークが表示されている場合は正常にインストールされていません。

対処

「！」や「×」がついていたドライバをクリックします。
［削除］ボタンを押し、そのドライバを削除します。その後、［更新］ボタンを押すとインストールが始まります。
【Windowsで使う】（13ページ）をご覧になってインストールを行ってください。

原因３ 本製品の電源を入れずにインストールを行った。（Windows 98のみ）

対処 上記の【原因２ インストールが正常に行われていない】の 確認 対処 を行ってください。その際、必ず本製品の電源を入れた状態で行ってください。

インストールが途中で終わってしまった

原因 本製品の電源を入れずにインストールを行った。

対処

1 **「システムのプロパティ」を開きます。**

［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

2 **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**

3 **［種類別に表示］を選択します。**

4 **［ユニバーサル シリアルバスコントローラ］をダブルクリックしたときに表示されるUSBコントローラ名をメモします。**

5 **［接続別に表示］を選択します。**

6 **4 でメモしたUSBコントローラを探します。**

「プラグアンドプレイBIOS」や「PCIバス」の中にある場合があります。

7 **6 で見つけたUSBコントローラをダブルクリックします。**

8 **表示されたデバイス名をすべてメモします。**

9 **消えたデバイスがないかを確認します。**

本製品のケーブルをUSBポートから外し、 **8** でメモしたデバイスの中から消えたデバイスがないかを確認します。
消えたデバイスがない場合は、「USBルートハブ」や「一般USBハブ」という項目で手順 **8** ， **9** をお試しください。

対処

10 消えたデバイスを削除します。

再度、本製品のケーブルをUSBポートに接続すると、 9 で消えたデバイスが再度表示されますので、これを[削除]ボタンをクリックし削除します。

11 もう一度インストールします。

【Windowsで使う】（13ページ）をご覧になり、インストールを行ってください。

PC98-NXシリーズをお使いで「デバイスマネージャ」タブが表示されない

原因 アドバンスドモードにする必要がある。

対処 以下のようにしてください。

1 「Cyber Trio-NXセットアップ」を起動します。

［スタート］→［プログラム］→［Cyber Trio-NX］（［NXユーティリティ］、［NXの設定］）→［Cyber Trio-NXセットアップ］を起動します。

2 「アドバンスドモード」にします。

「アドバンスドモード」にチェックし、［OK］ボタンをクリックします。

3 Windowsを再起動します。

自動で再起動されます。

・本製品を接続すると、パソコンが止まってしまう
・本製品を接続してパソコンを起動すると、Safeモードになる

原因１ 本製品の電源を入れずに接続した。

対処 必ず本製品の電源をONにしてから、本製品をパソコンに接続してください。

原因２ USBコンバータケーブルが正しく接続されていない。

対処

1 **USBポートから本製品を取り外します。**

2 **パソコンを再起動します。**

3 **USBコンバータケーブルの取り付けを確認します。**
【接続する】(29ページ)を参照して、USBコンバータケーブルを取り付けなおします。

4 **本製品を再びUSBポートに接続します。**

ASPI接続ビューアを実行するとシステムが再起動してしまう

対処 接続機器一覧に本製品（RW7063A）が表示されることがありますが、本製品（RW7063A）を選択しないでください。

Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動するとパソコンが再起動する

原因 他のドライバがインストールされている。

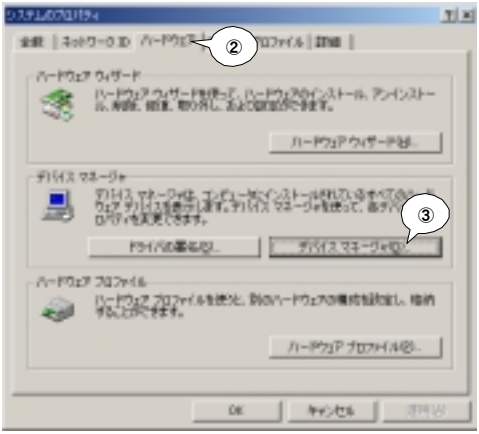
対処 以下の手順にしたがってください。

1 デバイスマネージャを起動します。

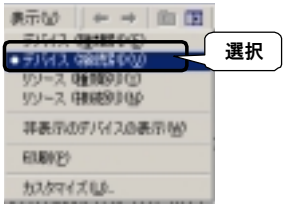
①[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

②表示された画面の[ハードウェア]タブをクリックします。

③[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



2 [デバイス(接続別)]を選択します。



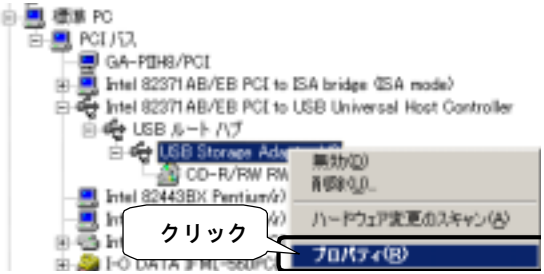
対処

3 USBコントローラを探します。

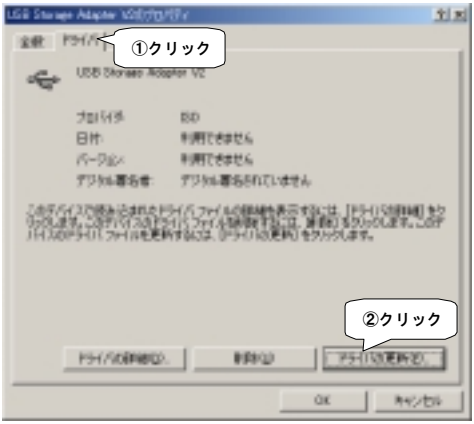
本製品「CD-R/RW RW7063A USB Device」が下にあるデバイスがUSBコントローラです。

※通常、USBコントローラーは[PCIバス]の下にあります。[PCIバス]は[Advanced Configuration Interface（ACPI）BIOS]または[標準PC]の下にあります。

4 USBコントローラを右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

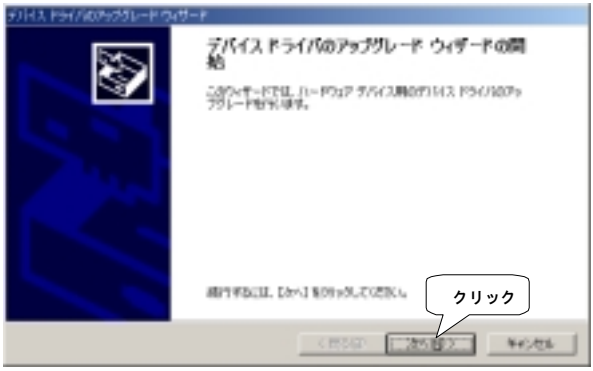


5 [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。

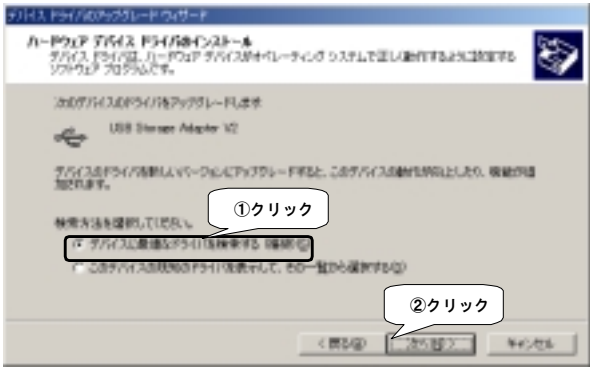


対処

6 [次へ]ボタンをクリックします。

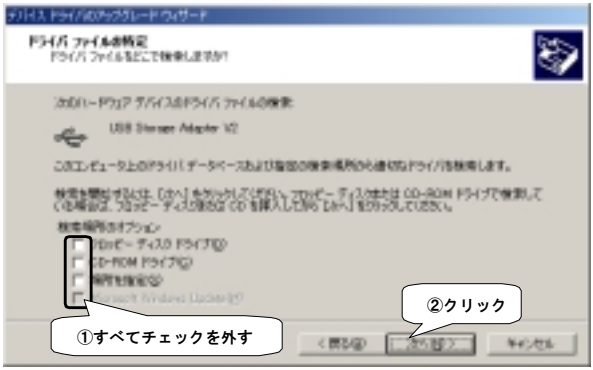


7 [デバイスに最適な…]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

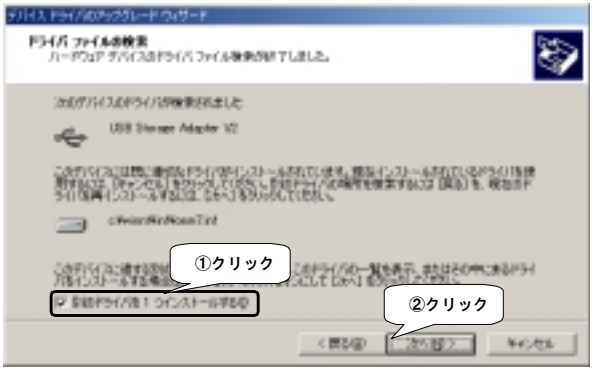


対処

8 [検索場所のオプション]のチェックをすべて外して、[次へ]ボタンをクリックします。

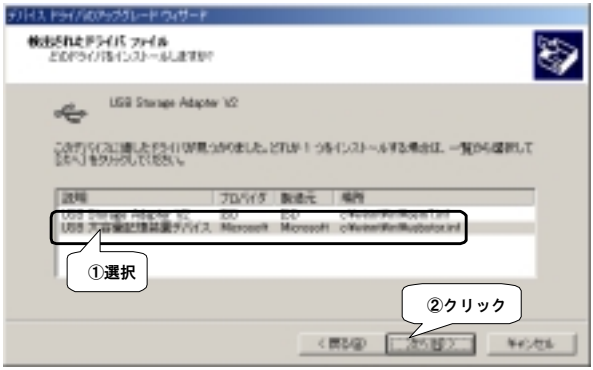


9 [別のドライバを１つインストールする]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

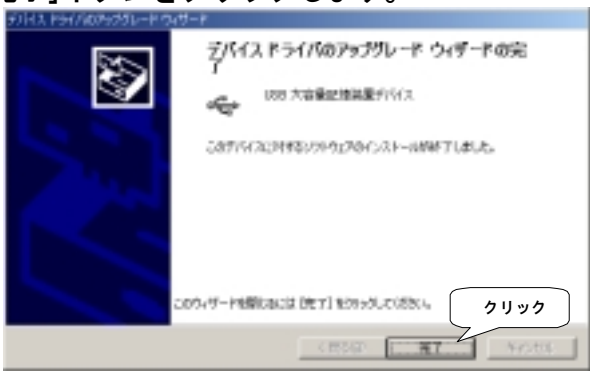


対処

10 **[USB大容量記憶装置デバイス]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**



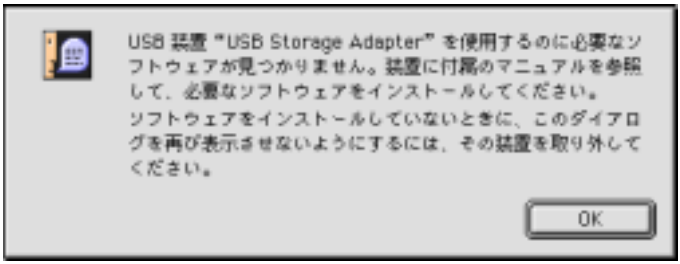
11 **[完了]ボタンをクリックします。**



以上で完了です。

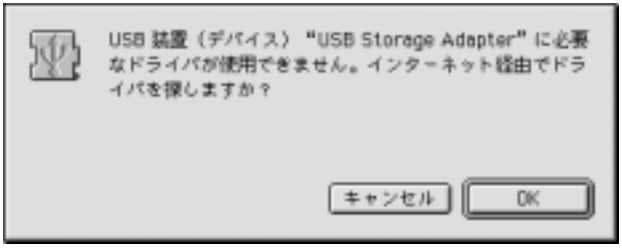
「USB装置“USB Storage Adapter”……」と表示される

原因	ドライバがインストールされていない。
対処	**Mac OS 8.6の場合** 以下のような画面が出たら、［OK］ボタンを押し、【ドライバのインストール】(46ページ)をご覧になり、ドライバのインストールを行ってください。



Mac OS 9の場合

以下のような画面が出たら、［キャンセル］ボタンを押し、【ドライバのインストール】(46ページ)をご覧になり、ドライバのインストールを行ってください。



本製品がMacintoshに認識されない

原因１	本製品の電源が入っていない。
対処	本製品の電源をONにしてください。

原因２	お使いのパソコン、周辺機器、OS環境によっては、本製品が正しく認識されない場合があります。
対処	本製品の電源をいったんOFFにし、入れ直してから、USBケーブルを接続してみてください。

原因３	本製品にUSBコンバータケーブルを取り付けずに、ケーブルのみMacintosh本体のUSBポートに接続した場合や、本製品の電源を入れずにUSBポートに接続するとドライバ認識時に問題が発生し、正常に動作しません。
対処	以下の手順で接続してください。 ①USBコンバータケーブルを本製品に接続する。 ②ACアダプタを接続し、本製品の電源をONにする。 ③USBコンバータケーブルをUSBポートに接続する。

もトレイが出てこない

原因１	本製品の上に物がのせられている場合があります。
対処	本製品の上には物を置かないでください。

原因２	トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。
対処	65ページの方法を参照して、トレイを引き出してください。

仕様

●CD-RWドライブ

インターフェイス仕様	USB1.1/i・CONNECT ※1	
トレイ方式	電動ディスクトレイ方式	
データバッファサイズ	2MB	
書き込み/読み出し速度	書き込み速度	6倍：900KB/Sec（CD-R）
		4倍：600KB/Sec（CD-R/RW）
		2倍：300KB/Sec（CD-R/RW）
		1倍：150KB/Sec（CD-R）
	読み出し速度	32倍：4800KB/Sec（最大） ※2
平均アクセスタイム	120msec	
対応フォーマット	CD-ROM（Mode1）、CD-ROM XA（Mode2）、CD-DA（Audio CD）、Photo CD、CD Extra、CD-I、ビデオCD、CD TEXT	
書き込み方法	Track at Once、Disk at Once、Multisession、Packet Write、Session at Once	
アナログライン出力	0.7Vrms±20%	
ヘッドホン出力	0.6Vrms±20%	
電源仕様	AC100V±10% 50/60Hz	
消費電力	19.5W	
動作温度	+5℃～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）	
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）	
外形寸法	162(W)×286(D)×48(H)mm	
質量	1.8Kg	

※1 次ページ参照
※2 ただし、USBの仕様により、12Mbps（理論値）までとなります。

●USBコンバータケーブル

インターフェイス仕様	USB 1.1準拠
転送速度	USB：12Mbps（理論値）
電源	DC 5V　220mA
動作温度	+5～+35℃ （パソコンの動作する温度範囲内であること）
動作湿度	20～80%（結露なきこと）
長さ	1m
質量	約62g

●i・CONNECTについて

本製品は「i・CONNECT ™ 」に対応しています。
「i・CONNECT」とは、内蔵型の各種IDE/ATAPIドライブを外付型デバイスとして幅広く活用するためにアイ・オーが考案した接続用コネクタ規格です。

IDE/ATAPIドライブは多くのパソコン本体に標準実装されているため、最新の高性能ドライブをタイムリーにローコストで安定供給できます。

また、「i・CONNECT」搭載ドライブはマルチインターフェイス対応です。
コンバータケーブルにより「USB」や「IEEE1394(FireWire, i.LINK)」ドライブ、Duo ATA PCカードでそのまま「IDE/ATAPI」ドライブとしても使用できます。

CD-ROMプレスサービスのご紹介

CD-ROMのカスタムプレス（大量生産）は下記までご相談ください。

■

株式会社マクセルハイテック　営業本部　メディア営業部CD-ROM担当
〒101-0024　東京都千代田区神田和泉町1-3-1三恵ビル新館7F
TEL：03(5820)5901　FAX：03(5820)5930

■

500枚以上でお願い致します。納入はマスター受付より約1ヶ月後です。
価格・条件など、詳しくは上記までご相談ください。

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP およびB's Recorder GOLD for Macintosh のお問い合わせ

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP
およびB's Recorder GOLD for Macintosh
に関するお問い合わせ

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP および
B's Recorder GOLD for Macintoshに関しては、
㈱ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。

●お問い合わせ先

株式会社ビー･エイチ･エー　サポートセンター
Windows用TEL 06-6378-3568
Macintosh用TEL 06-6378-4019
FAX 06-6378-3336
受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00
（夏季･年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

㈱ビー・エイチ・エー製品のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は添付の「㈱ビー・エイチ・エー用ユーザー登録カード」にてユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。

■

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号およびFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョンおよびメーカー名。
6. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

■

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	http://www.iodata.co.jp/support/ 「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)サポート会議室

■

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所 株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「CDRW-i64/USB」係 宛

■ **FAX**

電話番号	本社	076-260-3366
	東京	03-3254-0301
電話受け付け時間		9:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX番号	本社	076-260-3360
	東京	03-3254-9055

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。
㈱ビー・エイチ・エー製品に関するお問い合わせは前ページをご覧ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、サービス窓口からの郵送はユーザー登録された方のみが対象です。

■

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	http://www.iodata.co.jp/　→「サポート・ライブラリ」
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)のﾗｲﾌﾞﾗﾘ5(LIB5)

■

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所	〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 「CDRW-i64/USB」　サービス窓口　宛
電話番号	076-260-3663
受付時間	9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
●このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやサービス窓口ではお受けできません。

保証について

■

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。
・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。
・書き込みに失敗したCD-Rディスク。

修理について

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所　株式会社アイ・オー・データ機器
「CDRW-i64/USB」　修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口	「CDRW-i64/USB」サービス窓口
電話番号	金沢　076-260-3663
受付時間	9:30～12:00　13:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。